

第40回市政アンケート調査結果報告書

< 概要版 >

平成25年2月

四 日 市 市

目 次

【 調査の概要 】	
・ 市政全般の満足度、期待について	1
1 . 施策・事業項目(50 項目)の満足度、期待	2
2 . 満足度、期待評価指標	5
3 . 施策・事業項目別満足度と期待の経年変化	1 1
4 . 市民から特に求められている施策	1 7
5 . 市民の声(自由意見)	2 2
・ 市の広報活動などについて	2 3
1 . 日頃の生活と市政について	2 3
(1) 市民の意見反映について	2 3
(2) 市の住みやすさについて	2 3
(3) 市職員に対する信頼度について	2 4
2 . 市の広報活動について	2 4
3 . 市議会について	2 5
資料	
・ 満足度・期待一覧表	2 6
・ 調査票	3 0

【 調査の概要 】

調査対象 : 四日市市内に居住する 20 歳以上の市民 5,000 人 (無作為抽出)
 調査方法 : 郵送配布・回収
 調査期間 : 平成 24 年 8 月 20 日 ~ 9 月 7 日
 有効回収数 : 2,036 票 (40.7%)

・ 市政全般の満足度、期待について

【本年度調査のポイント】

前回調査 (第 39 回) では、それ以前の調査結果を踏まえて事業・施策項目を細分化し、より細かな事業評価をいただくために 64 項目としました。
 本調査では、調査視点をしぼりこみ、前回調査同様に、『より一層の具体的な事業・施策 (平成 24 年度の取り組み)』を提示し、事業項目数を 50 項目にしました。しぼりこみにあたっては、今回の調査では満足度の低い施策・事業項目に焦点をあてて、お聞きすることとしました。(一部、統合した項目もあります。)
 その結果、前回調査で満足度が高い施策・事業項目 (「安全な水道水の安定供給」 「各種検診の充実」 「消防救急体制の充実」 「市立四日市病院の充実」 「生活排水・汚水処理対策の推進」) については調査対象から除外しました。なお、これらの施策・事業項目は市民の方が期待する期待度が高い施策・事業であることから、今後もそのような位置づけで取り組んでいきます。

~ 前回調査 (第 39 回) より変更点の整理 ~

「施策・事業項目 (64 項目) 」 「施策・事業項目 (50 項目) 」に変更。
 施策・事業項目について一部統合しました。
 施策・事業項目および事業内容 (「主な取り組み内容」 「平成 24 年度の主な取り組み」) を変更しました。

【設問における施策・事業項目で名称など変更した項目 (50 項目中で 27 項目変更)

第39回	第40回
(10)既成市街地の再生	(1)市街地の土地の有効活用
(9)公園の整備や市内の緑の保全・創出	(2)市内の緑を守り育てるための制度の充実
(3)ごみ減量の推進	(5)ごみ減量・リサイクルの推進
(1)環境保全施策の推進	(7)環境教育や地球温暖化対策の充実
(2)環境監視と公害健康被害対策	(8)大気や水質などの環境監視
(新規)	(9)企業誘致・競争力強化や雇用機会創出への取り組み
(13)近鉄四日市駅東側の商店街の魅力	(10)中心商店街の活性化
(新規)	(11)物産やイベントによる四日市の魅力発信
(62)行政情報の提供の充実	(12)行政情報の発信力の強化
(22)公共交通の便利さ	(14)公共交通機関の便利さ
(16)主要幹線道路の整備	(15)移動しやすい道路網の整備
(23)防災対策の推進	(21)災害に強いまちづくり
(24)市内の河川整備状況	(23)河川の整備
(31)子育て相談・支援事業の充実	(25)子育て支援策の充実
(43)健康情報の発信	(30)検診・健康情報の発信
(39)公園のバリアフリー化推進	(33)公園の整備・バリアフリー化推進
(46)人権を尊重する意識の定着	(35)人権を尊重するまちづくり
(47)男女共同参画のまちづくり	(36)男女共同参画の推進
(48)基礎学力の定着と問題解決する力の向上	(37)基礎学力の定着と問題解決する力の育成
(復活)	(38)豊かな人間性の育成
(50)家庭・地域の教育との連携	(39)家庭・地域と連携した学校づくり
(54)途切れのない支援の充実	(41)特別支援教育 (途切れのない支援) の充実
(59)文化・芸術に触れる機会の提供と文化活動の支援	(43)文化・芸術活動に親しむ場と機会の提供
(57)生涯学習の支援	(45)多様な学習機会の提供
(60)多文化共生社会 (国籍などが異なる市民が違いを認め合い共に支え合って暮らす社会)	(47)多文化共生社会の推進
(新規)	(48)各種相談窓口の充実
(64)選挙	(49)選挙に関すること

1. 施策・事業項目（50項目）の満足度、期待

今回の調査では、四日市市が行っている施策や事業（平成24年度の主な取り組み）の50項目について、それぞれの満足度と今後、特に期待する取り組みについて回答をいただきました。

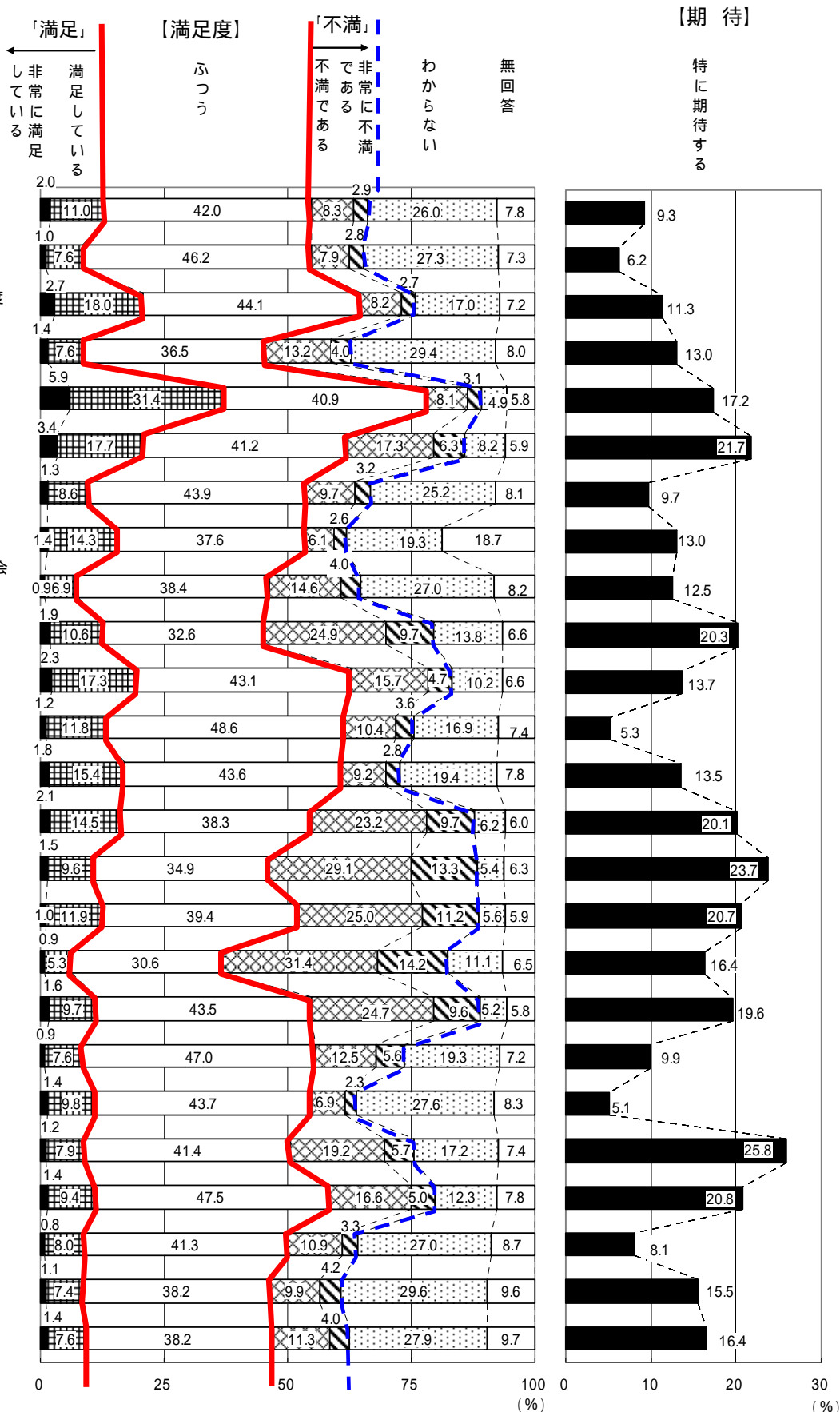
施策・事業項目（50項目）

施策・事業項目	施策・事業項目
都市と環境が調和するまち	25 子育て支援策の充実
1 市街地の土地の有効活用	26 介護保険施設サービスの充実
2 住宅施策の充実	27 介護保険在宅サービスの充実
3 市内の緑を守り育てるための制度の充実	28 高齢者への地域での見守りや助け合いの推進
4 農地の有効活用の推進	29 障害者福祉サービスの推進
5 ごみ減量・リサイクルの推進	30 検診・健康情報の発信
6 ごみのないきれいなまちづくり	31 こころの健康づくり支援事業の充実
7 環境教育や地球温暖化対策の充実	32 公共建築物のバリアフリー化推進
8 大気や水質などの環境監視	33 公園の整備・バリアフリー化推進
いきいきと働ける集いと交流のあるまち	34 道路のバリアフリー化推進
9 企業誘致・競争力強化や雇用機会創出への取り組み	35 人権を尊重するまちづくり
10 中心商店街の活性化	36 男女共同参画の推進
11 物産やイベントによる四日市の魅力発信	心豊かな“よっかいち人”を育むまち
12 行政情報の発信力の強化	37 基礎学力の定着と問題解決する力の育成
13 地産地消の推進	38 豊かな人間性の育成
誰もが自由に移動しやすい安全に暮らせるまち	39 家庭・地域と連携した学校づくり
14 公共交通機関の便利さ	40 青少年健全育成の推進
15 移動しやすい道路網の整備	41 特別支援教育(途切れない支援)の充実
16 生活道路の整備	42 学校施設の整備
17 自転車走行レーンの整備	43 文化・芸術活動に親しむ場と機会の提供
18 交通安全施設の整備	44 スポーツに親しむ場と機会の提供
19 交通安全教育の充実	45 多様な学習機会の提供
20 親しまれる港づくり	46 市民主体のまちづくり
21 災害に強いまちづくり	47 多文化共生社会の推進
22 安全・安心なまちづくりの推進	その他
市民が支えあい健康で自分らしく暮らせるまち	48 各種相談窓口の充実
23 河川の整備	49 選挙に関すること
24 保育サービスの充実	50 市の借金残高の削減

- 満足度 と 期待 (50 項目) -

基本
目的

- 1 都市と環境が調和するまち
- 2 いきいきと働ける集いと交流のあるまち
- 3 誰もが自由に移動しやすい安全に暮らせるまち



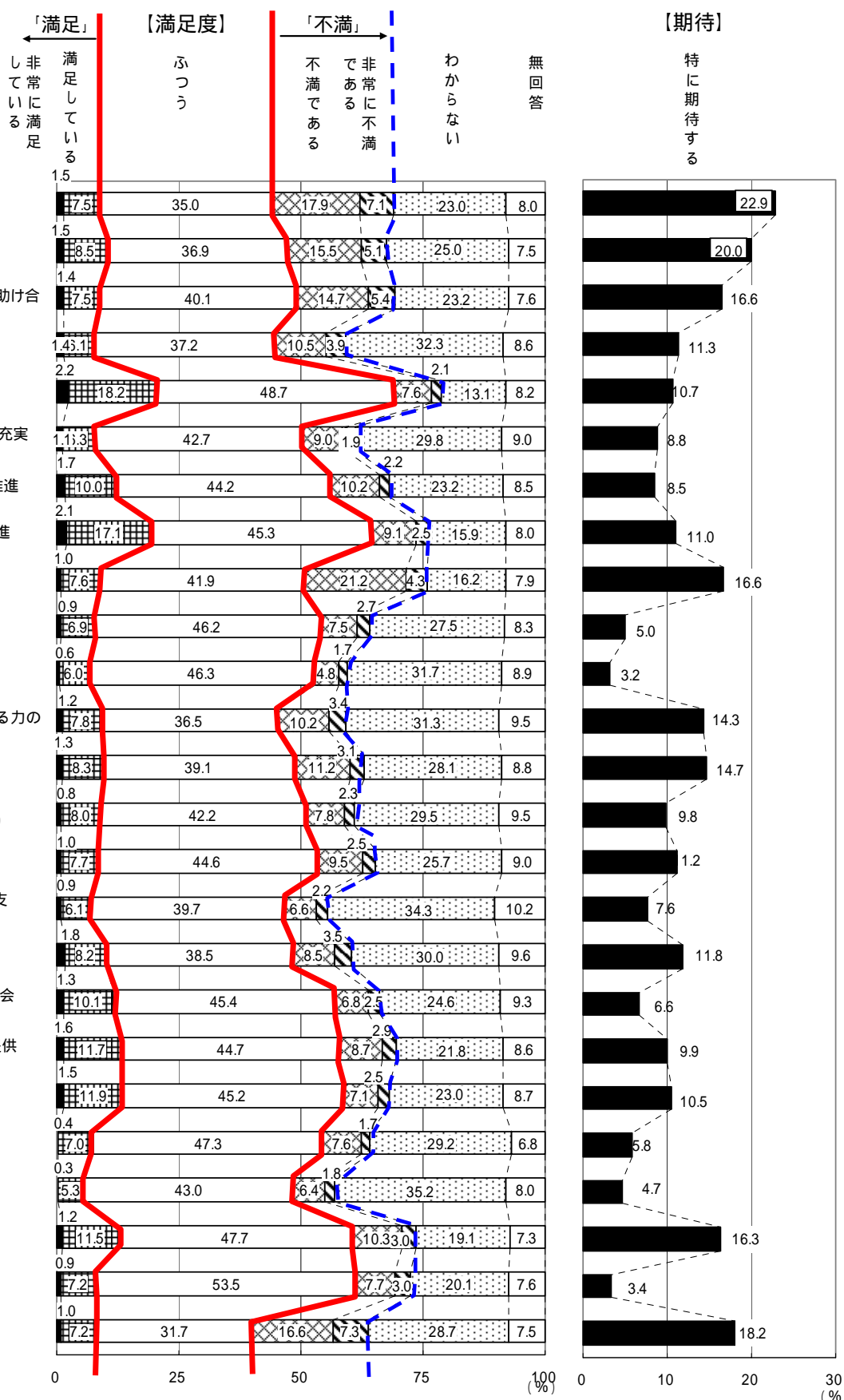
- 満足度と期待(50項目) -

基本
目的

4 市民が支えあい健康で自分らしく暮らせるまち

5 心豊かな「よっかいち人を育むまち

6 その他



2. 満足度、期待評価指標

各項目ごとの満足度については、評価得点をもとに評価します。

評価得点は、満足度のそれぞれの選択肢に、下記に示すような点数をつけ得点合計を回答数で割って、平均点（評価得点）を算出しました。なお、回答数は各項目の全回答数より無回答数、「わからない」と回答された数を差し引いた値です。

【満足度の各選択肢に対するウエイト点数】

選択肢番号	満足度	点数
5	非常に満足している	2
4	満足している	1
3	ふつう	0
2	不満である	-1
1	非常に不満である	-2

【評価得点】

$$\text{満足度} = \frac{\text{「非常に満足」} \times (2) + \text{「満足」} \times (1) + \text{「不満」} \times (-1) + \text{「非常に不満」} \times (-2)}{\text{全回答数}(n) - \text{無回答数「わからない」}}$$

以上により、満足度の評価得点の高い（または低い）上位 5 項目は、次のとおりです。
（平均評価得点：-0.11）

【満足度の評価得点が高い上位 5 項目】

1 位	ごみ減量・リサイクルの推進 (前回 7 位)	0.32
2 位	検診・健康情報の発信 (新規)	0.14
3 位	市内の緑を守り育てる ための制度の充実 (前回 26 位)	0.13
4 位	大気や水質などの環境監視 (前回 17 位)	0.09
4 位	公園の整備・バリアフリー化推進 (前回 41 位)	0.09

【満足度の評価得点が低い上位 5 項目】

1 位	自転車走行レーンの整備 (前回 1 位)	-0.64
2 位	移動しやすい道路網の整備 (前回 15 位)	-0.49
3 位	生活道路の整備 (前回 7 位)	-0.38
4 位	中心商店街の活性化 (前回 3 位)	-0.37
5 位	交通安全施設の整備 (前回 14 位)	-0.35

また、特に期待する取り組みの上位 5 項目は、次のとおりです。
（平均値：13.0%）

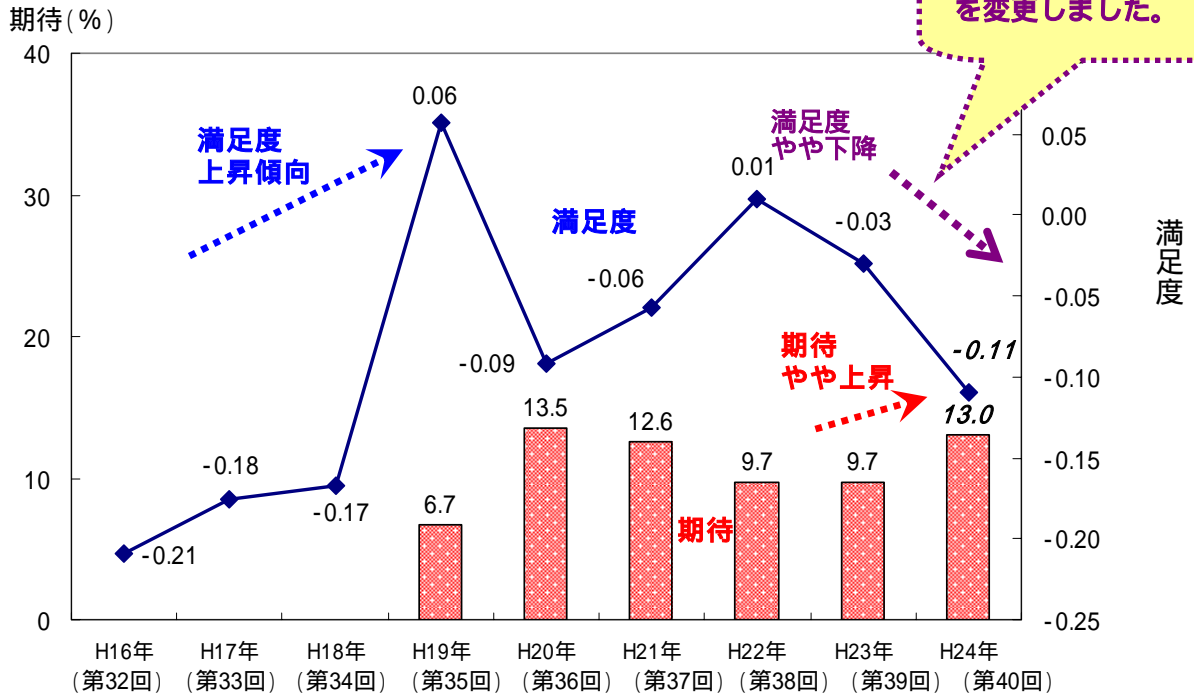
【今後、特に期待する取り組み（%）上位 5 項目】

1 位	災害に強いまちづくり	25.8 (前回 3 位)
2 位	移動しやすい道路網の整備	23.7 (前回 28 位)
3 位	介護保険施設サービスの充実	22.9 (前回 2 位)
4 位	ごみのないきれいなまちづくり	21.7 (前回 5 位)
5 位	安全・安心なまちづくりの推進	20.8 (前回 12 位)

防災・道路関連
施策をはじめ、
介護、環境、防
犯などに期待が
大きい

【近年の満足度、期待の推移（平均値の推移）】

市政全般では、満足度はやや下降
反対に、期待はやや上昇



【経年変化を比較するにあたっての留意点】

本調査結果と過年度調査結果（第 32 回～第 39 回）を比較する場合、設問の仕方ならびに設問項目数などが異なっており、留意する必要があります。

設問の仕方の違い

第 35 回～第 40 回：満足度と今後、特に期待する取り組み

第 33 回、第 34 回：満足度と今後の施策、事業に向けて重要だと考えての期待

第 32 回：満足度と重要度（現状における重要度）

設問数の違い

第 40 回（50）、第 39 回（64）、第 38 回（52）、第 37 回（49）、第 36 回（48）、第 35 回（45）、第 34 回（44）、第 33 回（43）、第 32 回（40）

（ ）内の数値は項目数（設問数）を示す。

（注）設問の内容も異なっている場合があります。特に、第 38 回から第 40 回にかけて詳細項目の検討、施策の焦点化などにより設問数が増減しています。

項目のとりまとめ方の違い

第 39 回～第 40 回：5 つの実現に向けての基本目標（総合計画）

第 34 回～第 38 回：9 つの基本目的（行政経営プラン）

第 32 回、第 33 回：8 つの分野（都市整備分野ほか）

次いで、50 施策・事業項目別に満足度と期待を整理します。

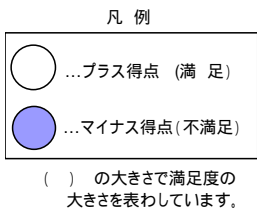
男女間で評価が分かれます。

不満が大きい項目です。

世代間で評価が分かれます。

世代間で格差が見られます。

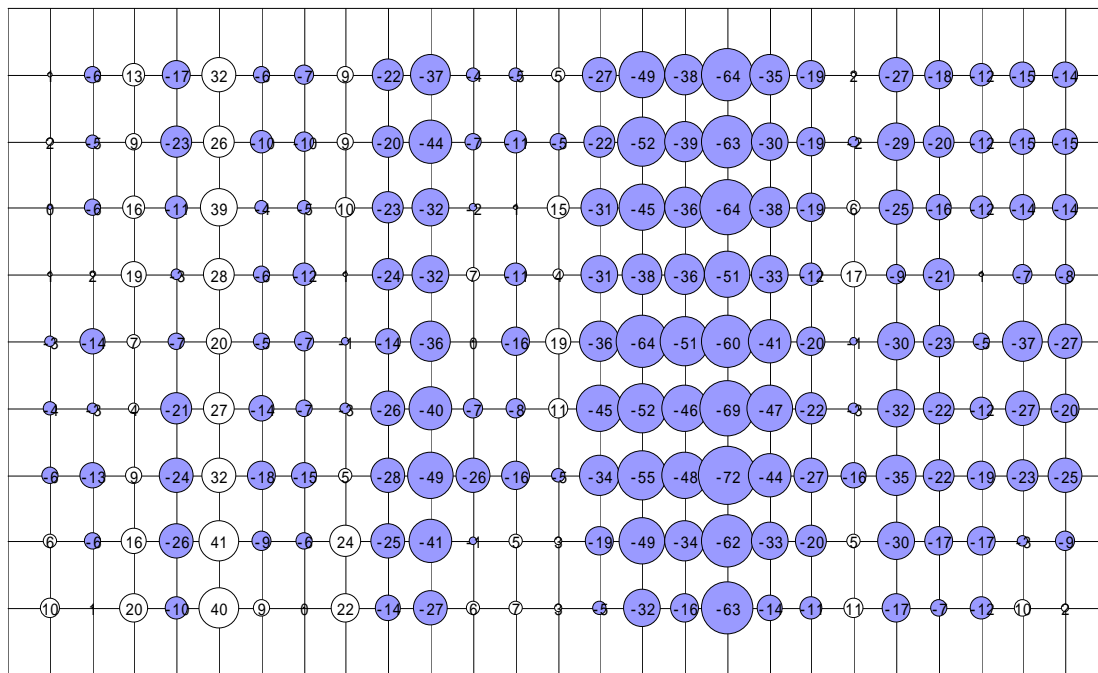
全般的に、男性の満足度が低くなっています。



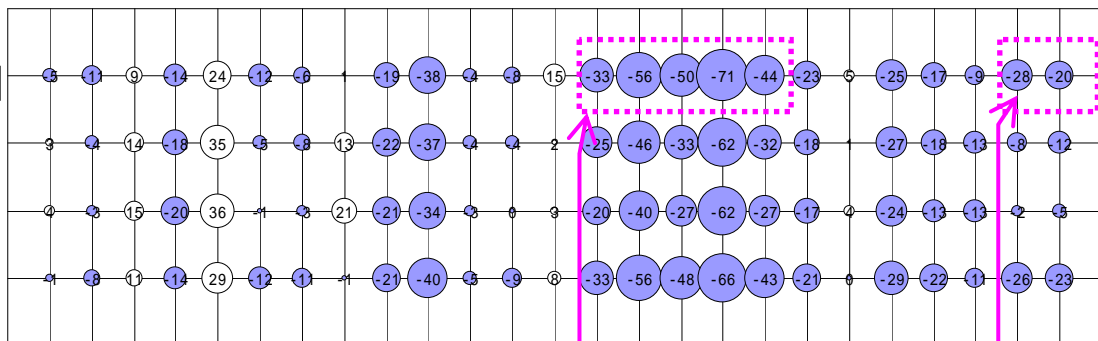
(単位: ×0.01ポイント)

1 市街地の土地の有効活用	2 住宅施策の充実	3 市内の緑を守り育てるための制度の充実	4 農地の有効活用の推進	5 ごみ減量・リサイクルの推進	6 ごみのないきれいなまちづくり	7 環境教育や地球温暖化対策の充実	8 大気や水質などの環境監視	9 企業誘致や雇用機会創出への取り組み	10 中心商店街の活性化	11 物産やイベントによる四日市の魅力発信	12 行政情報の発進力の強化	13 地産地消の推進	14 公共交通機関の利便性	15 移動しやすい道路網の整備	16 生活道路の整備	17 自転車走行レーンの整備	18 交通安全施設の整備	19 交通安全教育の充実	20 親しまれる港づくり	21 災害に強いまちづくり	22 安全・安心なまちづくりの推進	23 河川の整備	24 保育サービスの充実	25 子育て支援策の充実
---------------	-----------	----------------------	--------------	-----------------	------------------	-------------------	----------------	---------------------	--------------	-----------------------	----------------	------------	---------------	-----------------	------------	----------------	--------------	--------------	--------------	---------------	-------------------	----------	--------------	--------------

全体 (n = 2036)
男性 (n = 917)
女性 (n = 1068)
20歳代 (n = 167)
30歳代 (n = 276)
40歳代 (n = 335)
50歳代 (n = 330)
60歳代 (n = 441)
70歳以上 (n = 443)



中学生以下いる (n = 486)
中学生以下いない (n = 1489)
65歳以上いる (n = 1013)
65歳以上いない (n = 969)



(注)平均評価得点: 11 (単位: ×0.01ポイント)

若干、高齢者の満足度が高くなっています。(他の年代との格差は小さいです。)

全般的に、中学生以下の子どもがいる家庭では、いない家庭と比較して満足度は低くなっています。(特に、保育、教育、防災、交通安全など)

- 性別、年齢、家族構成別『満足度(50項目)』 -

世代間で格差が見られます。

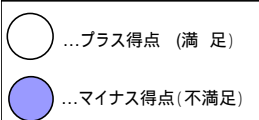
世代間で評価が分かれます。

男女間で評価が分かれます。

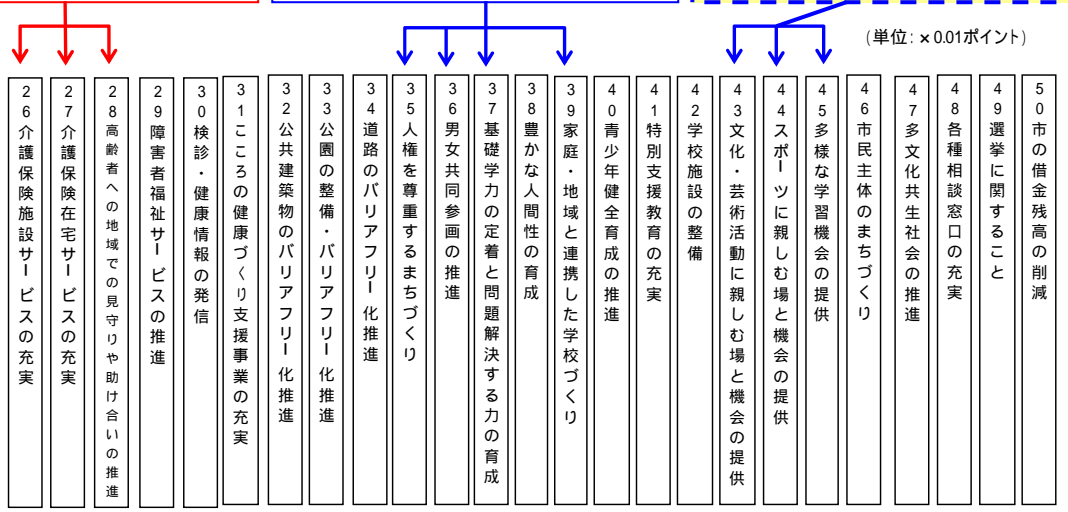
(単位: ×0.01ポイント)

全般的に、男性の満足度が低くなっています。

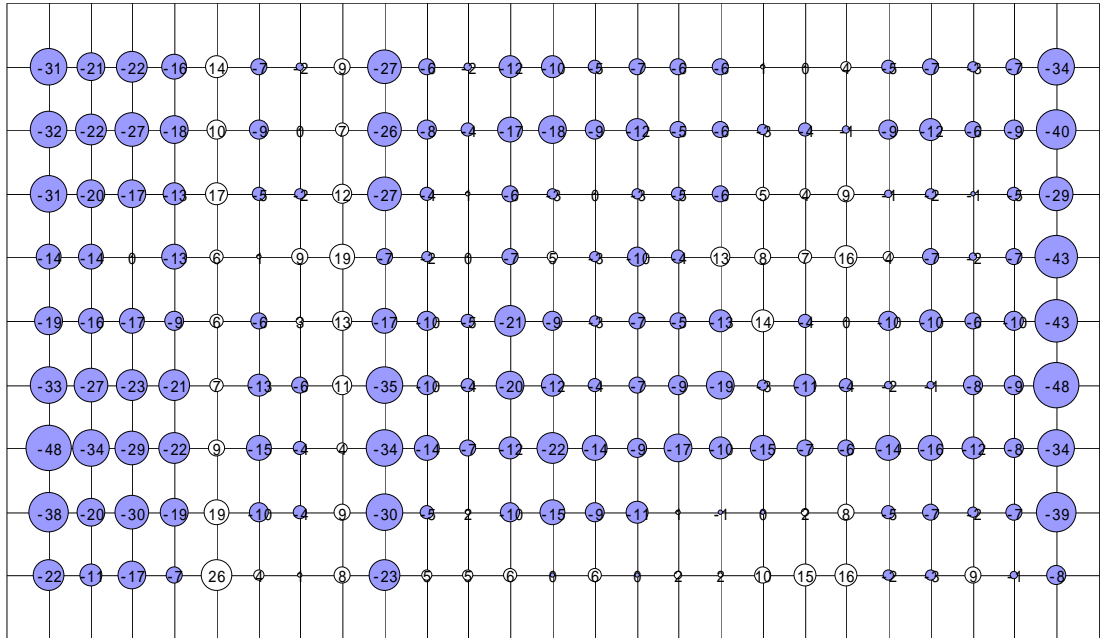
凡例



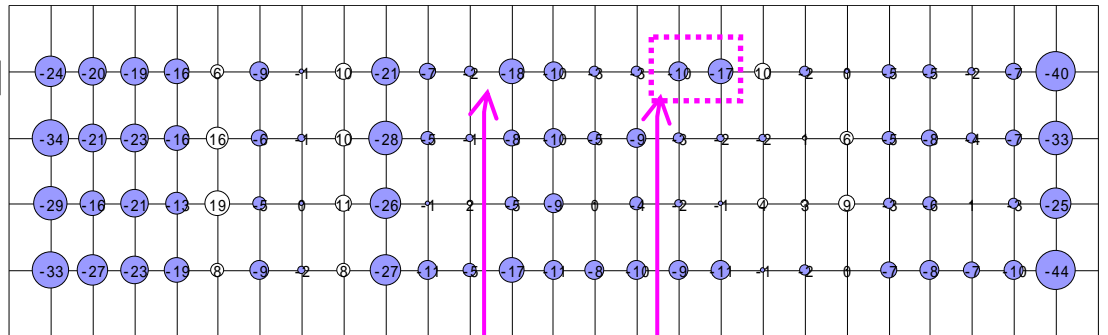
() の大きさが満足度の大きさを表わしています。



全 体 (n = 2036)
男 性 (n = 917)
女 性 (n = 1068)
20歳代 (n = 167)
30歳代 (n = 276)
40歳代 (n = 335)
50歳代 (n = 330)
60歳代 (n = 441)
70歳以上 (n = 443)



中学生以下いる (n = 486)
中学生以下いない (n = 1489)
65歳以上いる (n = 1013)
65歳以上いない (n = 969)



若干、高齢者の満足度が高くなっています。(プラス評価が多い。)

全般的に、中学生以下の子どもがいる家庭では、いない家庭と比較して満足度は低くなっています。(特に、教育、学校関連など)

男性の期待が大きい項目です。

男女間で格差が見られます。

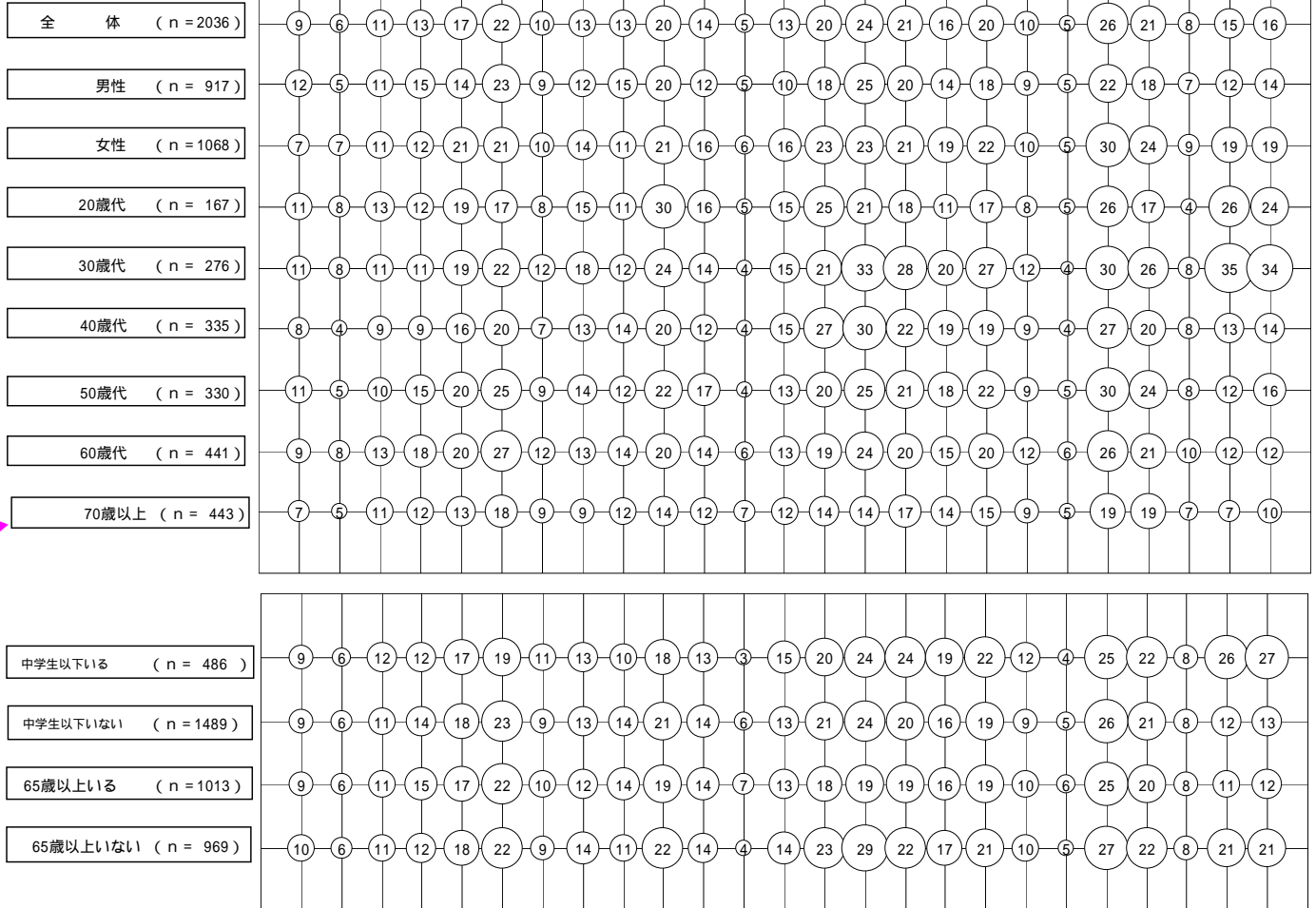
- 性別、年齢、家族構成別『期待(50項目)』 -

男女間で格差が見られます。

最も期待が大きい項目です。

() の大きさを期待の大きさを表しています

	1 市街地の土地の有効活用	2 住宅施策の充実	3 市内の緑を守り育てるための制度の充実	4 農地の有効活用の推進	5 ごみ減量・リサイクルの推進	6 ごみのないきれいなまちづくり	7 環境教育や地球温暖化対策の充実	8 大気や水質などの環境監視	9 企業誘致や雇用機会創出への取り組み	10 中心商店街の活性化	11 物産やイベントによる四日市の魅力発信	12 行政情報の発進力の強化	13 地産地消の推進	14 公共交通機関の利便性	15 移動しやすい道路網の整備	16 生活道路の整備	17 自転車走行レーンの整備	18 交通安全施設の整備	19 交通安全教育の充実	20 親しまれる港づくり	21 災害に強いまちづくり	22 安全・安心なまちづくりの推進	23 河川の整備	24 保育サービスの充実	25 子育て支援策の充実
--	---------------	-----------	----------------------	--------------	-----------------	------------------	-------------------	----------------	---------------------	--------------	-----------------------	----------------	------------	---------------	-----------------	------------	----------------	--------------	--------------	--------------	---------------	-------------------	----------	--------------	--------------



(注) 平均値 : 13.0 %

全般的に、高齢者は期待が低い傾向となっています。

中学生以下の子どもがいる家庭では、いない家庭と比較して期待が高くなっています。(保育関連項目)

女性の期待が大きい項目です。

- 性別、年齢、家族構成別『期待(50項目)』 -

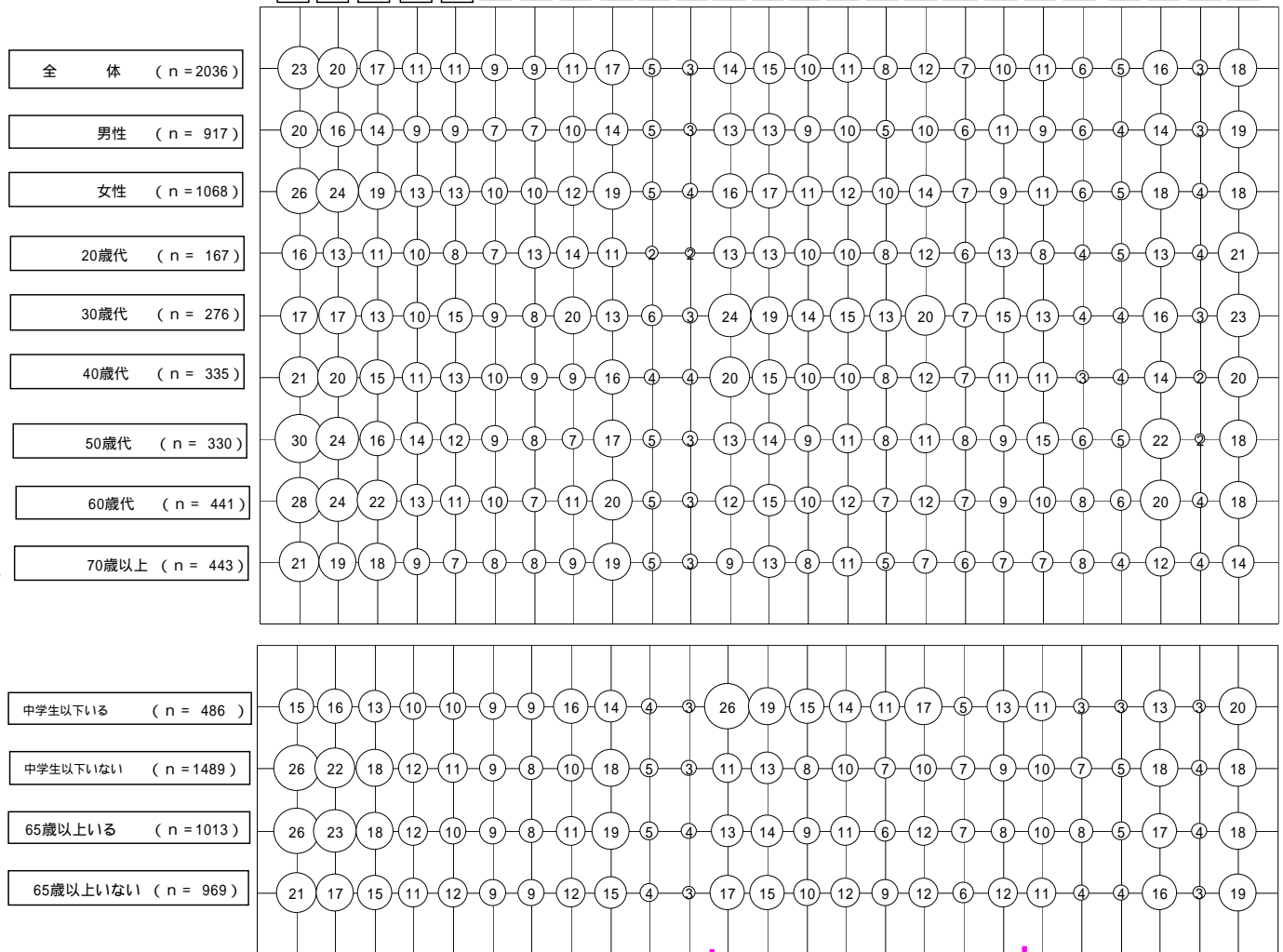
男女間で格差が見られます。

年代により期待する場所が異なります。

(単位 : %)

() の大きさと期待の大きさを表しています

26 介護保険施設サービスの充実	27 介護保険在宅サービスの充実	28 高齢者への地域での見守りや助け合いの推進	29 障害者福祉サービスの推進	30 検診・健康情報の発信	31 こころの健康づくり支援事業の充実	32 公共建築物のバリアフリー化推進	33 公園の整備・バリアフリー化推進	34 道路のバリアフリー化推進	35 人権を尊重するまちづくり	36 男女共同参画の推進	37 基礎学力の定着と問題解決する力の育成	38 豊かな人間性の育成	39 家庭・地域と連携した学校づくり	40 青少年健全育成の推進	41 特別支援教育の充実	42 学校施設の整備	43 文化・芸術活動に親しむ場と機会の提供	44 スポーツに親しむ場と機会の提供	45 多様な学習機会の提供	46 市民主体のまちづくり	47 多文化共生社会の推進	48 各種相談窓口の充実	49 選挙に関すること	50 市の借金残高の削減
------------------	------------------	-------------------------	-----------------	---------------	---------------------	--------------------	--------------------	-----------------	-----------------	--------------	-----------------------	--------------	--------------------	---------------	--------------	------------	-----------------------	--------------------	---------------	---------------	---------------	--------------	-------------	--------------



全般的に、高齢者は期待が低い傾向となっています。

中学生以下の子どもがいる家庭では、いない家庭と比較して期待が高くなっています。(特に、教育、学校関連項目)

3. 施策・事業項目別満足度と期待の経年変化

本調査では、前回調査（第39回）の64項目から50項目にしばりこみました。しばりこみにあたっては、満足度の低い施策・事業項目に焦点をあて、「平成24年度の主な取り組み」を提示し、より一層の具体的な施策・事業を示して、お聞きしました。よって、満足度を過年度調査結果と比較する場合には、施策・事業項目の名称・内容・表現を、できる限りわかりやすく変更したため、大きく異なっているため、留意する必要があります。

「施策・事業項目（64項目）」 「施策・事業項目（50項目）」に変更しました。
施策・事業項目について一部統合しました。
施策・事業項目および事業内容（「主な取り組み内容」 「平成24年度の主な取り組み」）を変更しました。

前回調査と比べて

満足度は下がり、期待は高くなる
道路関連施策・事業に対する満足度が低い
「災害に強いまちづくり」に対する期待が大きい

前回調査と比較して、施策・事業の50項目^(*)のうち33項目で満足度は低下し、全体の4/5の施策・事業項目で0.00以下のマイナス評価となっています。満足度が上昇した項目は13項目でおおむね1/4です。^(*)50項目の施策・事業には新規項目なども含みます。

最も満足度が低い施策・事業項目は「自転車走行レーンの整備」で-0.50（前回調査）から-0.64に変化しています。

「自転車走行レーンの整備」については、前回と同様に最も満足度が低く、「市民の声」からも自転車が安全に走行できる道路環境などの整備を望んでいる声がみられることから、最も不満度が高くなっていると考えられます。最も満足度の推移が大きかった施策・事業項目は「移動しやすい道路網の整備」で-0.13（前回調査）から-0.49に変化しています。ただ、「移動しやすい道路網の整備」は、前回調査の設問では「主要幹線道路の整備」となっており、設問の表現が変わったことによる影響も含まれているものと考えられます。

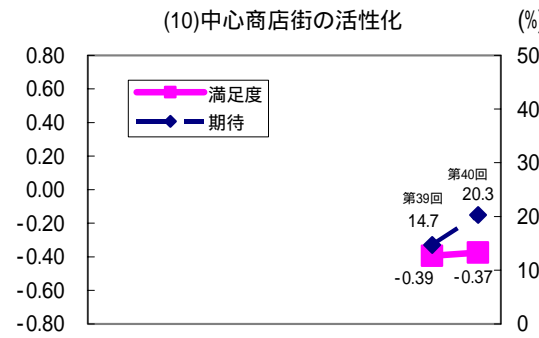
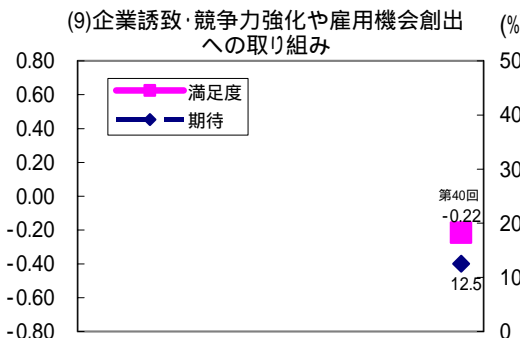
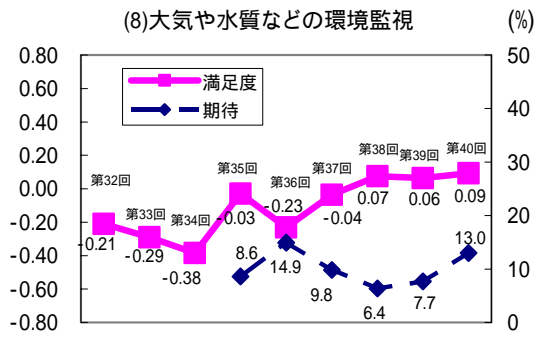
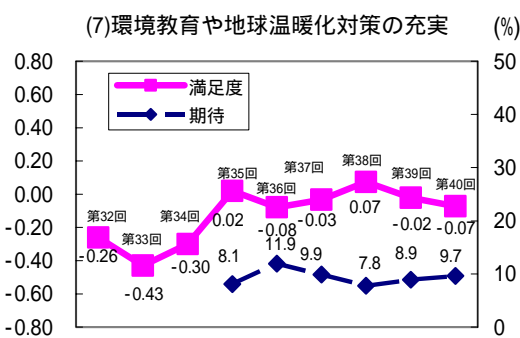
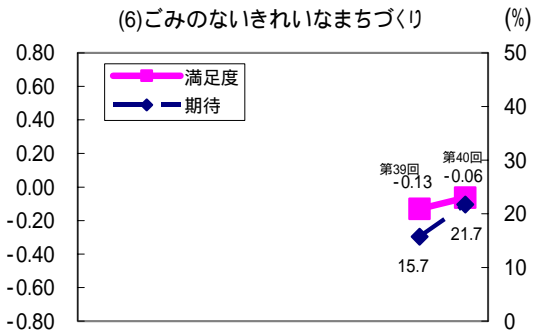
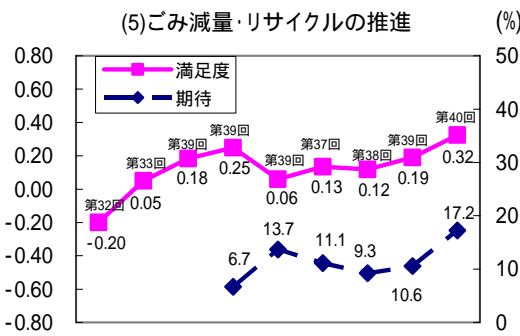
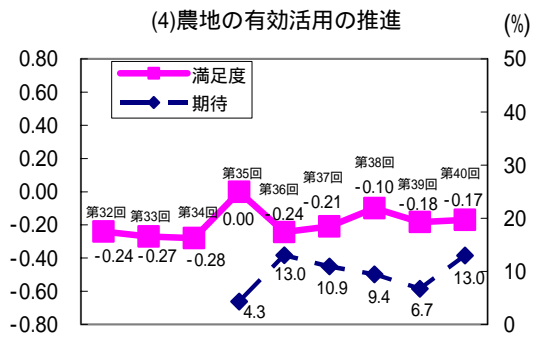
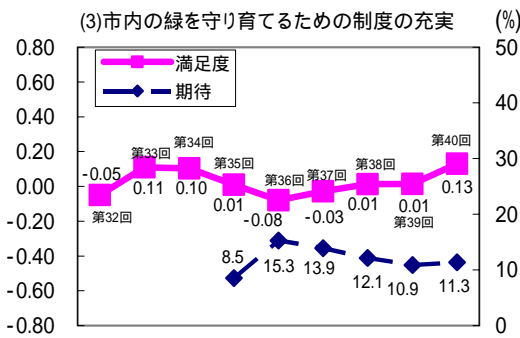
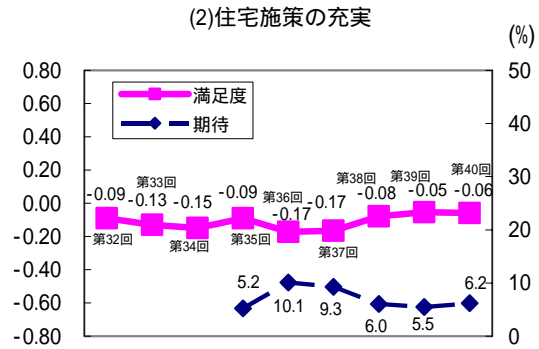
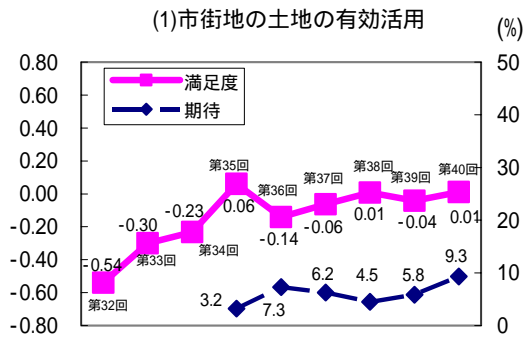
次いで、期待については、50項目中で7項目が低下し、8割の施策・事業項目で上昇しています。前回調査まで最も期待が大きかった「市立四日市病院の充実」などの施策・事業項目が調査対象から除外されたため、「災害に強いまちづくり」が最も期待が大きい施策・事業項目となりました。さらに、最も期待の推移が大きかった施策・事業項目は「移動しやすい道路網の整備」で10.3%（前回調査）から23.7%で13.4ポイント増加し、満足度が大幅に減少し、反対に期待が大幅に上昇する結果となっています。

- 満足度と期待の経年変化(50項目) -

(注) 第40回：本年度調査、第32回～第39回：平成16年度～平成23年度調査

(満足度上昇)

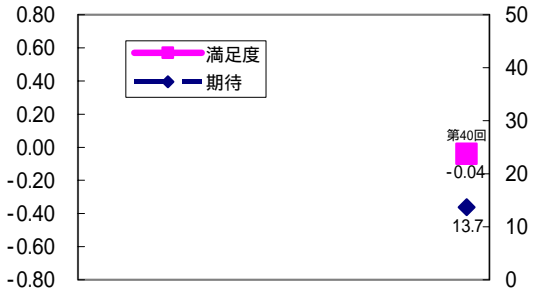
(満足度上昇)



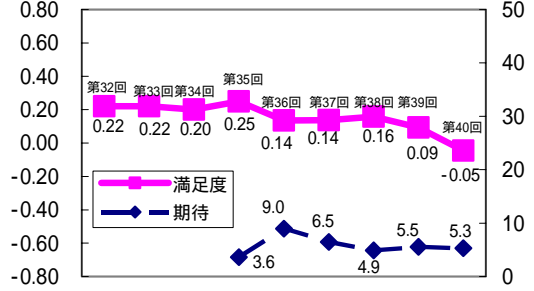
- 満足度と期待の経年変化（50項目） -

（注）第40回：本年度調査、第32回～第39回：平成16年度～平成23年度調査

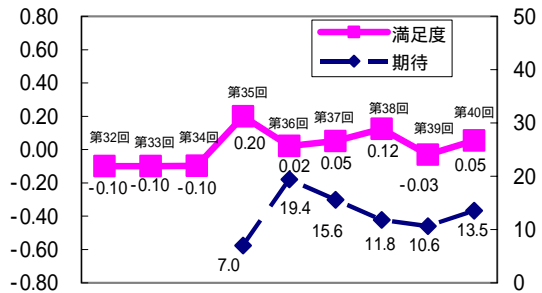
(11)物産やイベントによる四日市の魅力発信 (%)



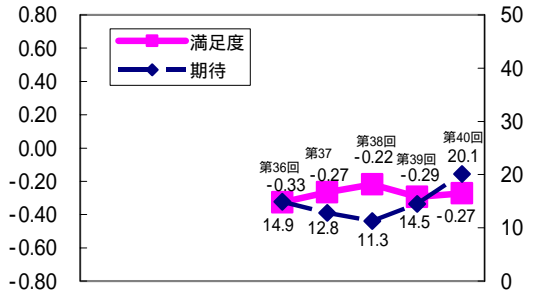
(12)行政情報の発信力の強化 (%)



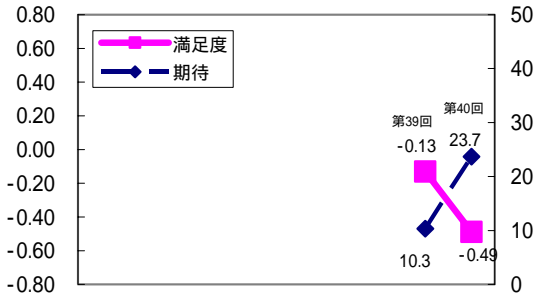
(13)地産地消の推進 (%)



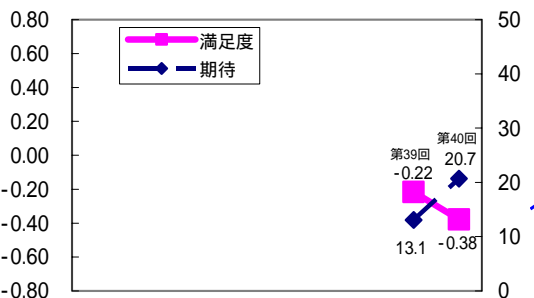
(14)公共交通機関の便利さ (%)



(15)移動しやすい道路網の整備 (%)



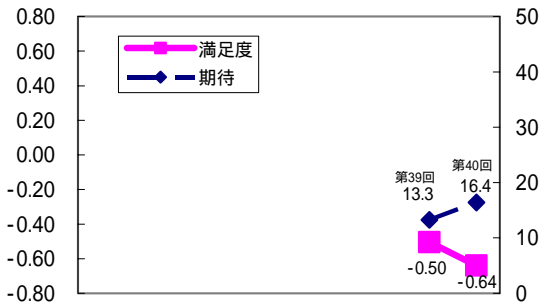
(16)生活道路の整備 (%)



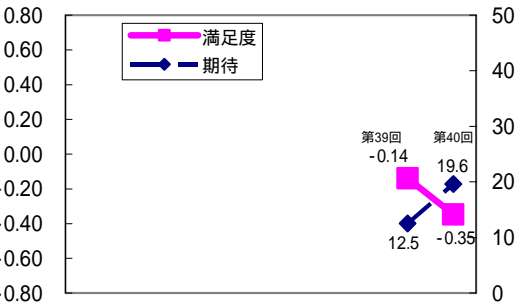
（期待上昇↑）

（期待上昇↑）

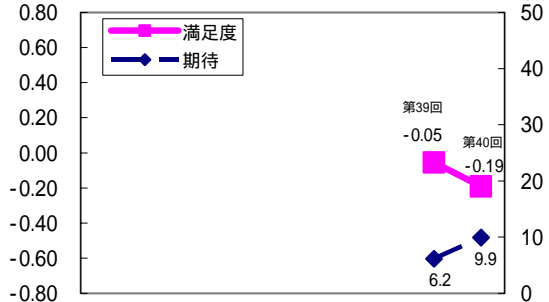
(17)自転車走行レーンの整備 (%)



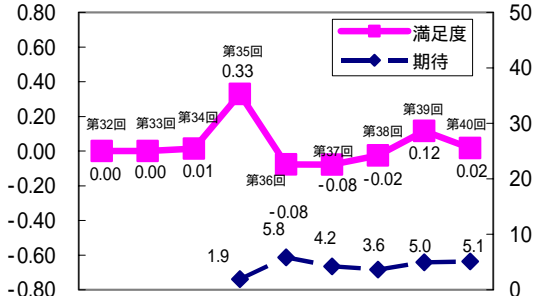
(18)交通安全施設の整備 (%)



(19)交通安全教育の充実 (%)

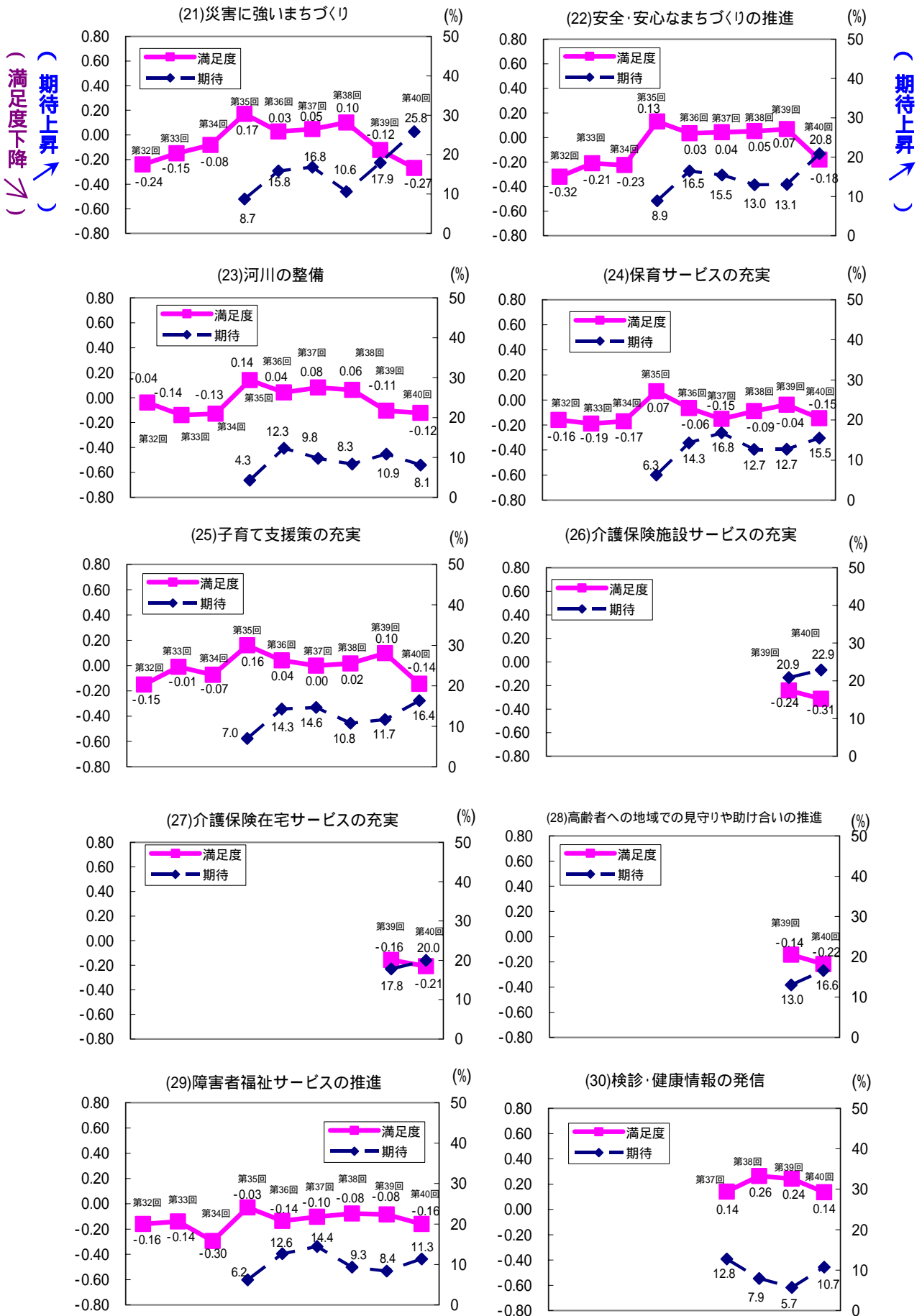


(20)親しまれる港づくり (%)



- 満足度と期待の経年変化（50項目） -

（注）第40回：本年度調査、第32回～第39回：平成16年度～平成23年度調査



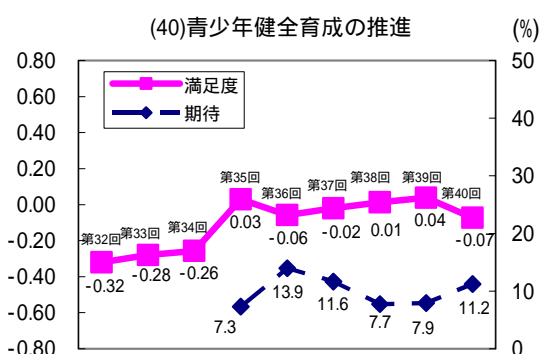
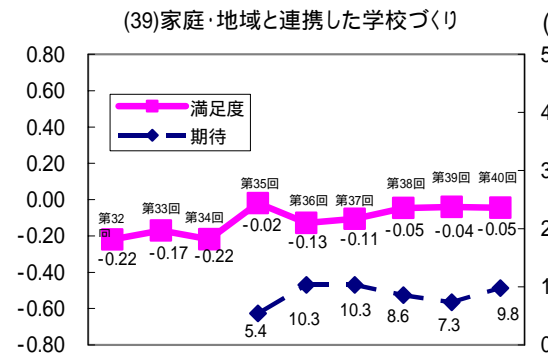
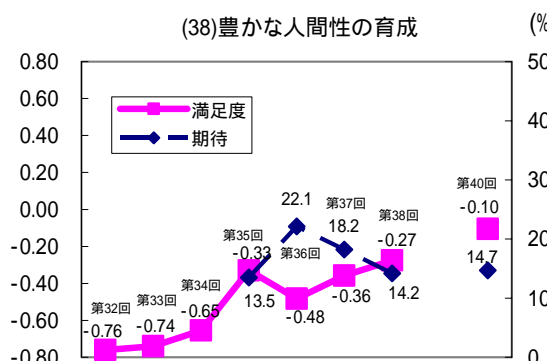
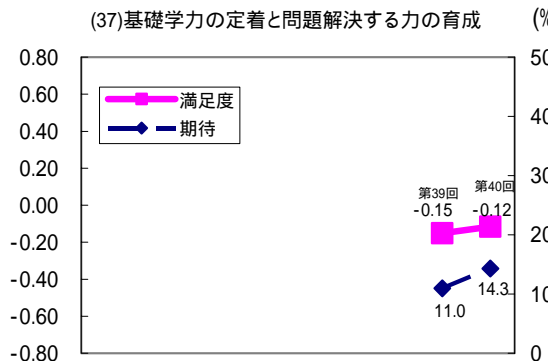
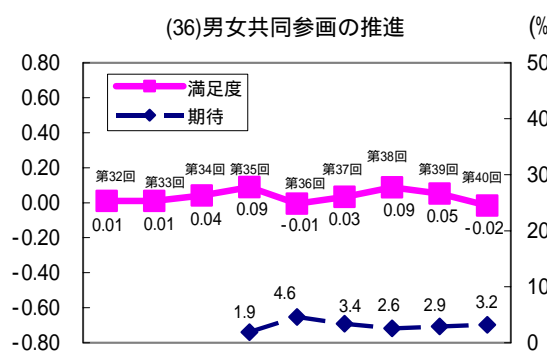
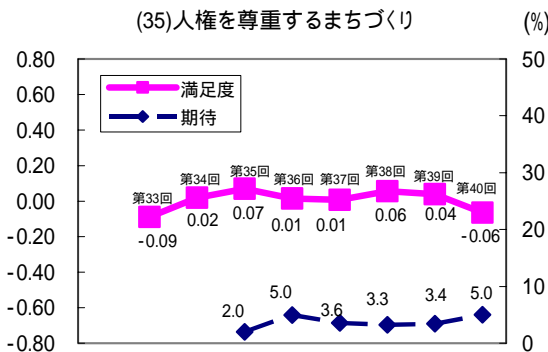
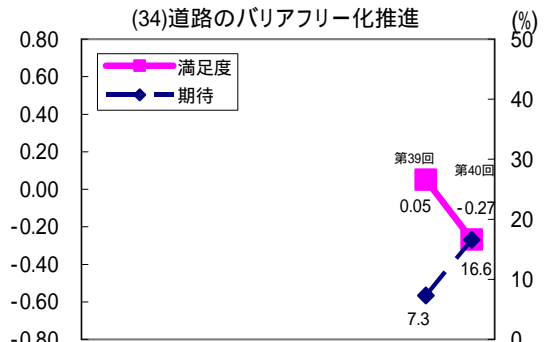
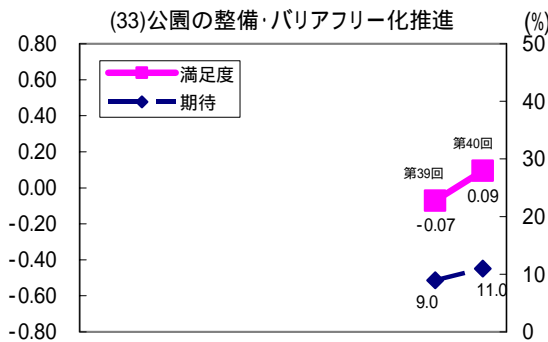
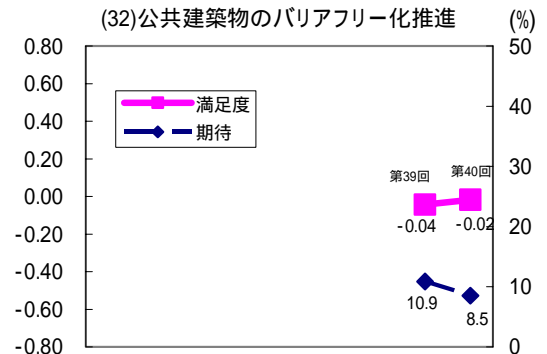
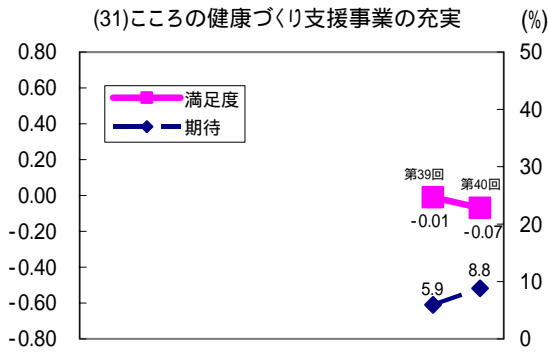
- 満足度と期待の経年変化（50項目） -

（注）第40回：本年度調査、第32回～第39回：平成16年度～平成23年度調査

（満足度上昇）

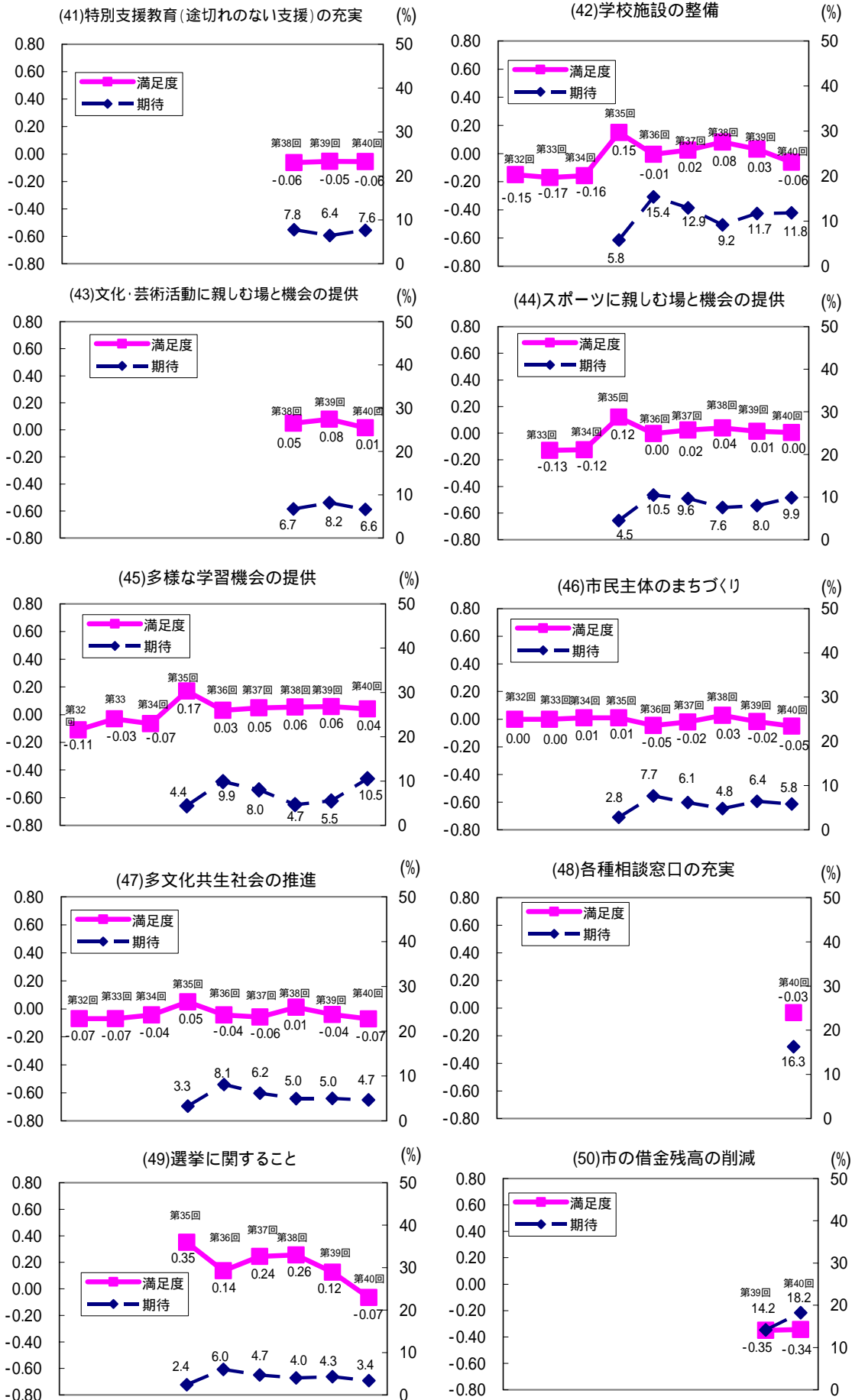
（期待上昇）

（満足度上昇）



- 満足度と期待の経年変化（50項目） -

（注）第40回：本年度調査、第32回～第39回：平成16年度～平成23年度調査



4. 市民から特に求められている施策

市政全般の満足度と期待より、市民から特に求められている施策を分析します。

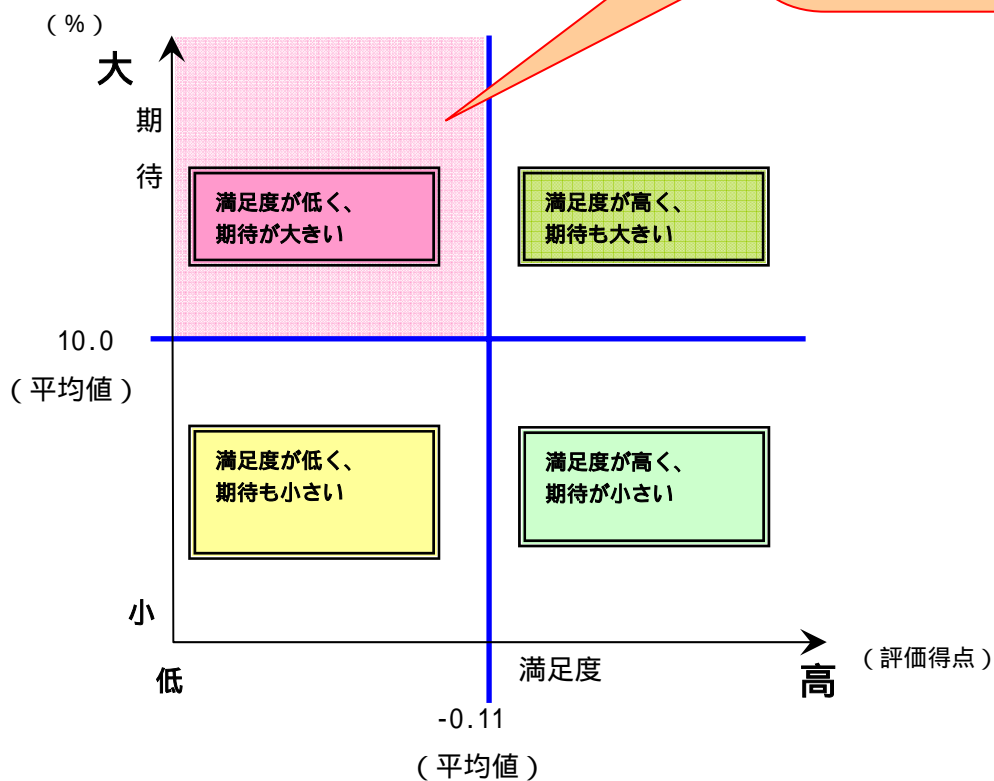
50 項目の施策・事業を下記の基準で整理します。

<分析方法>

各項目の判定基準は、

- ・満足度 施策・事業項目（50 項目）の平均値以下（-0.11）
- ・期待 施策・事業項目（50 項目）の平均値以上（13.0%）

満足度が低く、かつ、期待が高い項目は、「市民から特に求められている施策」と考えることができます。



【 施策・事業項目に対する考え方 】

分類

満足度が低く、期待が大きい

市民から特に求められている施策

満足度が高く、期待も大きい

より一層の展開が望まれる施策

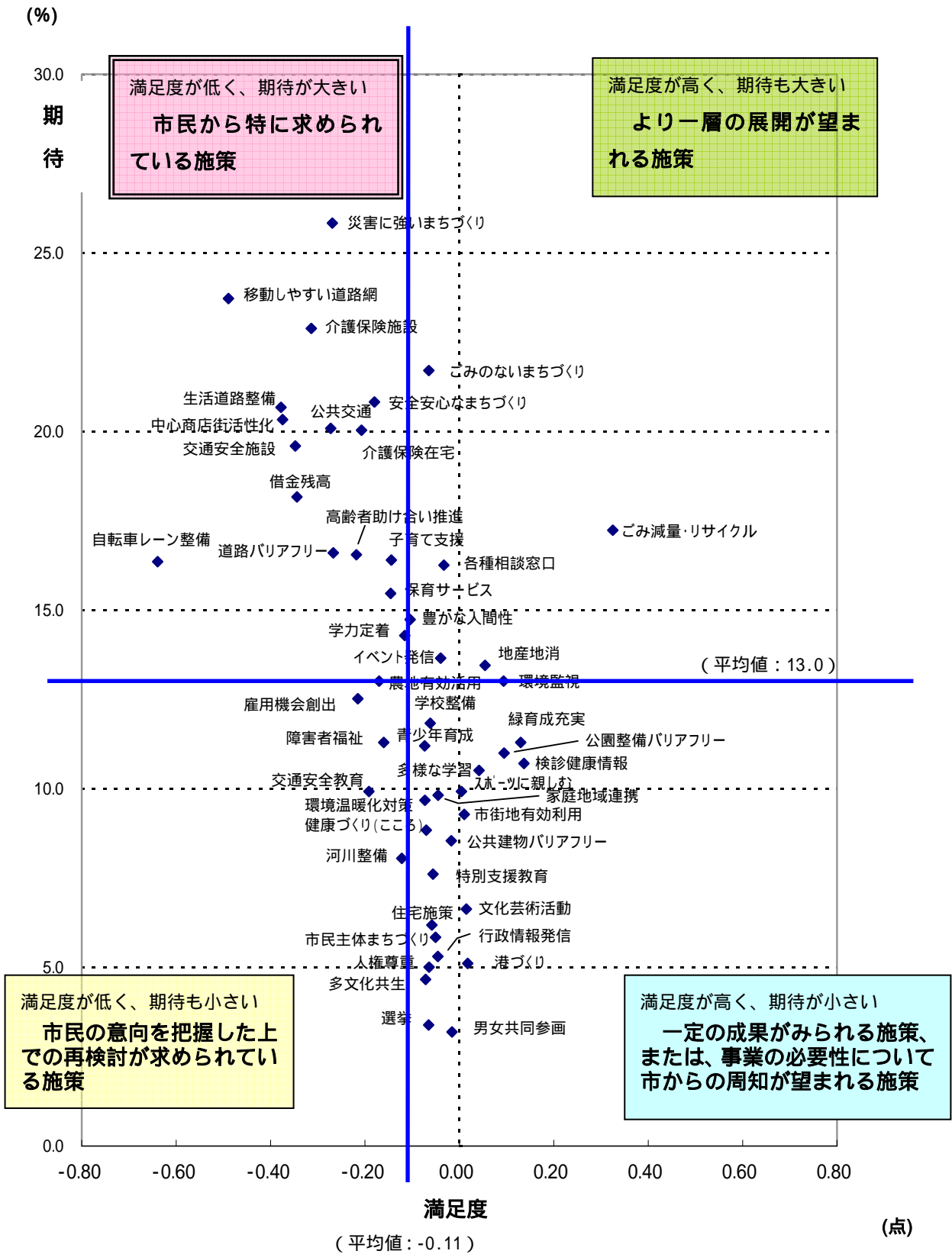
満足度が低く、期待も小さい

市民の意向を把握した上での再検討が求められている施策

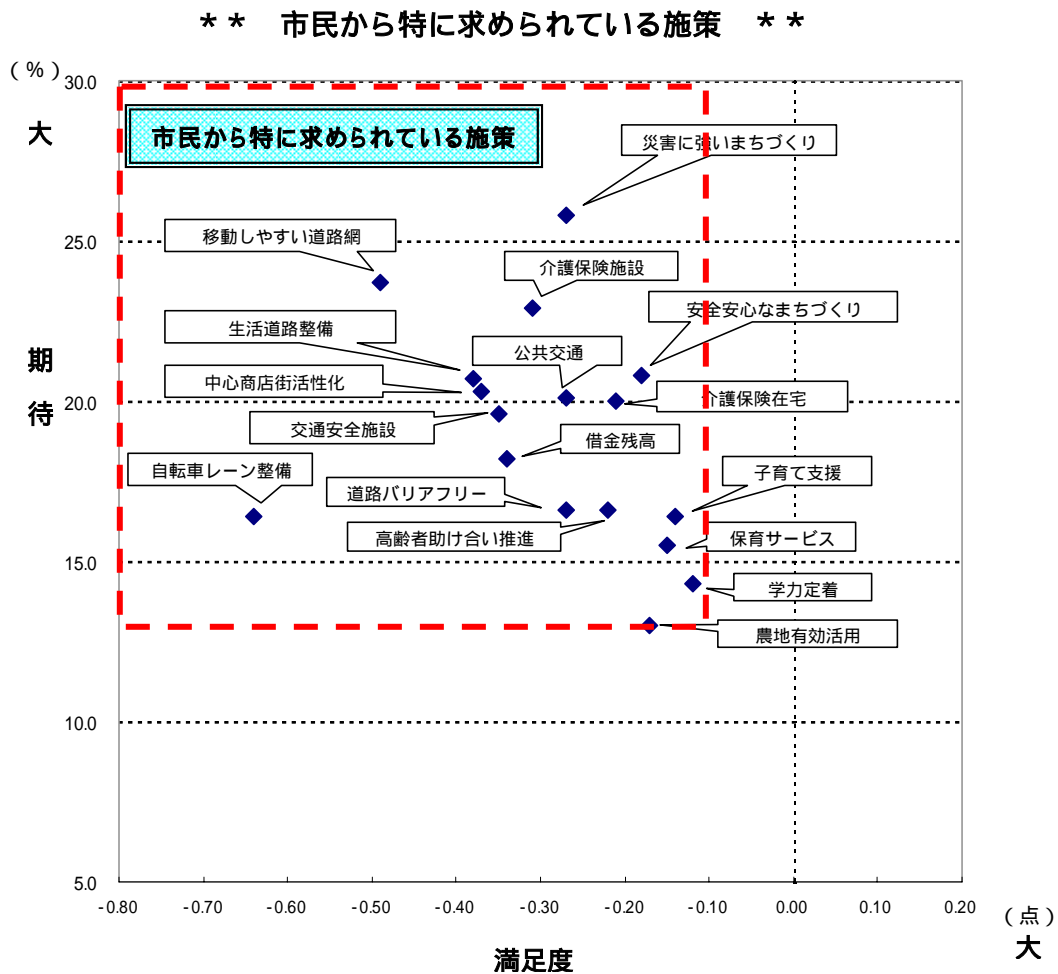
満足度が高く、期待が小さい

一定の成果がみられる施策、または、事業の必要性について市からの周知が望まれる施策

- 満足度と期待の分布 (50項目) -



以上の方法により、満足度と期待をまとめると、市民から特に求められている施策として、下記に示す 17 項目が挙げられます。



市民から特に求められている施策 (17 施策)

- | | |
|----------------|----------------------|
| 農地の有効活用の推進 | 保育サービスの充実 |
| 中心商店街の活性化 | 子育て支援策の充実 |
| 公共交通機関の便利さ | 介護保険施設サービスの充実 |
| 移動しやすい道路網の整備 | 介護保険在宅サービスの充実 |
| 生活道路の整備 | 高齢者への地域での見守りや助け合いの推進 |
| 自転車走行レーンの整備 | 道路のバリアフリー化推進 |
| 交通安全施設の整備 | 基礎学力の定着と問題解決する力の向上 |
| 災害に強いまちづくり | 市の借金残高の削減 |
| 安全・安心なまちづくりの推進 | |

前述した以外の施策

<p>より一層の展開が望まれる施策 (満足度が高く、期待も大きい)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみ減量・リサイクルの推進 ・ごみのないきれいなまちづくり ・大気や水質などの環境監視 ・物産やイベントによる四日市の魅力発信 ・地産地消の推進 ・各種相談窓口の充実 <p style="text-align: right;">(6 施策)</p>
<p>市民の意向を把握した上での再検討が求められている施策 (満足度が低く、期待も小さい)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・企業誘致・競争力強化や雇用機会創出への取り組み ・交通安全教育の充実 ・河川の整備 ・障害者福祉サービスの推進 <p style="text-align: right;">(4 施策)</p>
<p>一定の成果がみられる施策、または、事業の必要性についての市からの周知が望まれる施策 (満足度が高く、期待が小さい)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・市街地の土地の有効活用 ・住宅施策の充実 ・市内の緑を守り育てるための制度の充実 ・環境教育や地球温暖化対策の充実 ・行政情報の発信力の強化 ・親しまれる港づくり ・検診・健康情報の発信 ・こころの健康づくり支援事業の充実 ・公共建築物のバリアフリー化推進 ・公園の整備・バリアフリー化推進 ・人権を尊重するまちづくり ・男女共同参画の推進 ・豊かな人間性の育成 ・家庭・地域と連携した学校づくり ・青少年健全育成の推進 ・特別支援教育(途切れのない支援)の充実 ・学校施設の整備 ・文化・芸術活動に親しむ場と機会の提供 ・スポーツに親しむ場と機会の提供 ・多様な学習機会の提供 ・市民主体のまちづくり ・多文化共生社会の推進 ・選挙に関すること <p style="text-align: right;">(23 施策)</p>

本調査では、満足度は減少(平均評価得点が-0.03 から-0.11 に変化)してマイナス評価が大きくなりました。一方、期待する声(特に期待する取り組みに対する回答)は、前回調査から 9.7%から 13.0%に増加し、一般的に言われる「満足度が下がり、反対に期待(重要度)が上がる」傾向となっています。

前述したように、今回の調査では、満足度の低い施策・事業項目に着目し、前回調査で満足度が高い施策・事業項目を調査対象から除いたため、当然、全体の平均満足度は低下することになりました。

本年度の『市民から特に求められている施策』は 17 項目となっており、50 項目中で優先度が高い施策・事業と考えられます。

特に、満足度が最も低い上位 5 施策項目の中で、道路関連に関する施策・事業項目である「自転車走行レーンの整備」「移動しやすい道路網の整備」「生活道路の整備」の順で 3 項目が入っています。さらに「交通安全施設の整備」を含めると自動車・自転車などを含めた道路交通関連の施策・事業が 4 項目を占めているのが特徴としてあげられます。

また、期待が最も大きい施策・事業項目は「災害に強いまちづくり」で、前回調査（第39回）から期待の増加率は大きくなっています。最も期待のポイントが増加した項目は「移動しやすい道路網の整備」で13.4ポイント上昇しています。

前回調査（第39回）から期待が大きく上昇した施策・事業項目は下記に示すとおりです。

- 「特に期待する取り組み」（前回調査から期待が大きく上昇した施策・事業項目） -

（上位5位）
（単位 %）

順位	項目	第39回		第40回	増加率
2	(15)移動しやすい道路網の整備（主要幹線道路の整備）	10.3	↗	23.7	13.4
13	(34)道路のバリアフリー化推進	7.3	↗	16.6	9.3
1	(21)災害に強いまちづくり（防災対策の推進）	17.9	↗	25.8	7.9
5	(22)安全・安心なまちづくりの推進	13.1	↗	20.8	7.7
6	(16)生活道路の整備	13.1	↗	20.7	7.6

（注）・順位：「今後、特に期待する取り組み」で期待が大きい施策・事業項目の順位（50項目中）
・（ ）内は第39回調査の施策・事業項目名称（第39回と第40回で異なっている項目のみ）
・増加率（期待の増加ポイント）：第40回（%） - 第39回（%）

今回の調査では、道路関連に関する施策・事業項目と防災や防犯を中心とした安全安心なまちづくりを望む声が大きくなったことがうかがえます。

特に、東日本大震災から年月を経る中で、進まない復興状況や原発問題などを背景に、市民の意識として、災害に対する防災意識は強いことがうかがわれます。災害に対する意識は持ち続けることが重要であると考えられます。また、道路関連の基盤整備は防災対策に対する基盤整備でもあるため、その点も踏まえて期待が大きくなったことも考えられます。

（「移動しやすい道路網の整備」について、これまでは「主要幹線道路の整備」（前回調査）となっており、国道1号や国道23号を中心とした幹線道路（渋滞状況なども含め）をイメージして回答される方が多いと考えられ、大きく変化したものと考えられます。）

さらに、「中心商店街の活性化」も過去の調査結果と同様に満足度が最も低い上位5位に入り、『市民から特に求められている施策』としてあげられています。

全体的にみると、施策・事業項目の変更により、満足度の高い項目は大幅に変わりましたが、満足度が低い項目については、項目の統廃合により若干の変動は見られるものの大幅な変化は見られません。満足度の平均評価得点が-0.03（第39回）から-0.11（第40回）に減少する中で、「ごみの減量・リサイクルの推進」の満足度は大幅に増加しています。また、期待については、これまでで最も高かった「市立四日市病院の充実」などが対象から外れたため、若干変動が見られます。

本年度調査結果のポイント

満足度の評価は低くなり、期待は高くなっています。

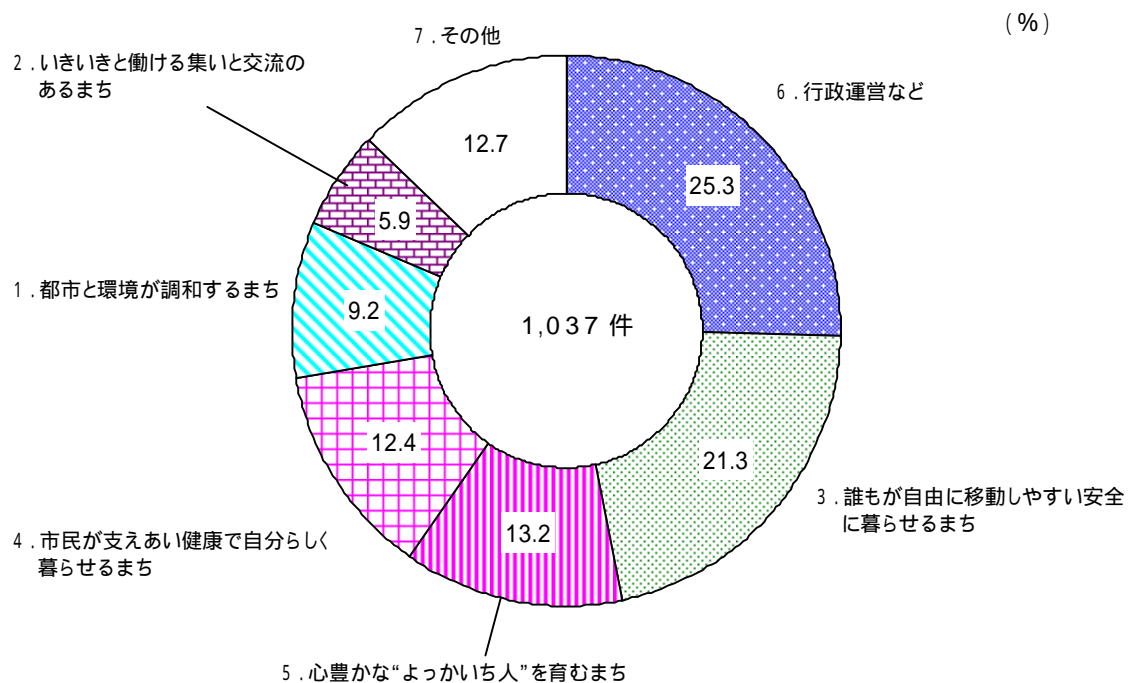
今回の調査では、前回調査で満足度が高い施策・事業項目を調査対象から除いたため、全体の満足度は低下したと考えられます。

道路関連に関する施策・事業項目や防災や防犯を中心とした安全安心なまちづくりを望む声が高まっています。

5. 市民の声（自由意見）

自由回答欄には市政に対する意見や要望をご自由に書いていただき、回答者の1/3強にあたる714人から1,037件のご意見をいただきました。

- 市政に対する意見や要望などの内訳 -



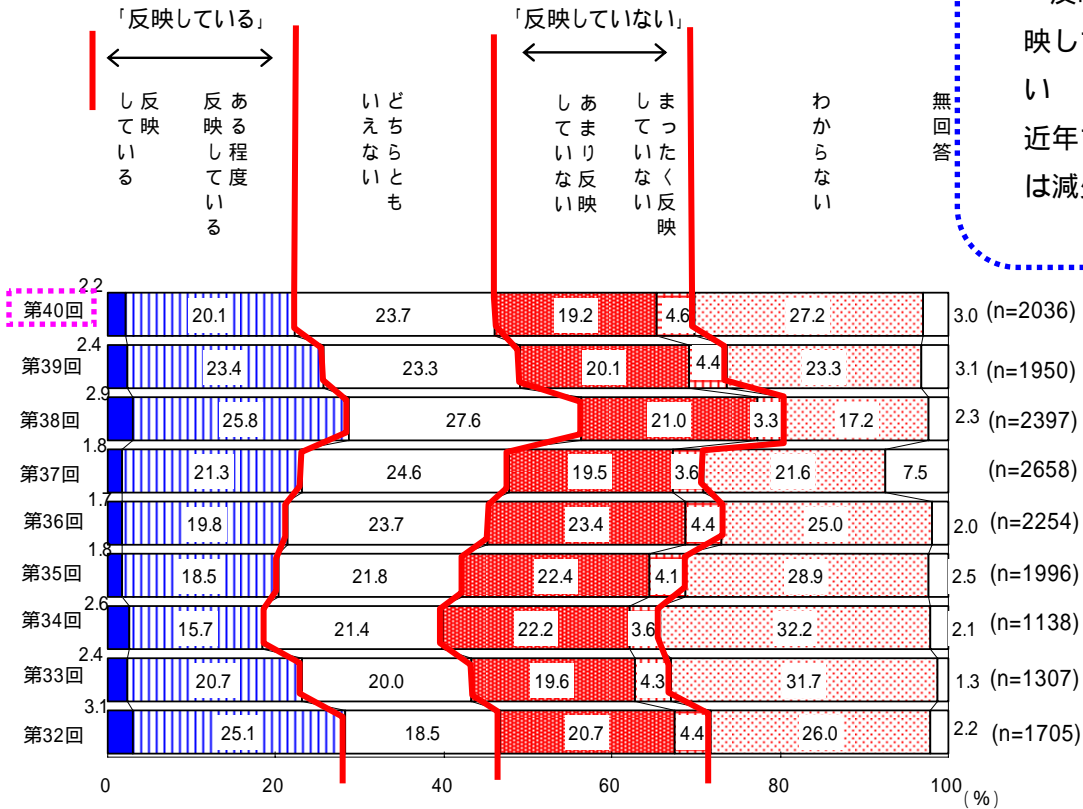
「6. 行政運営など」に関する意見が1/4を占めて、最も高くなっています。特に、職員に対する意見や要望が多くなっています。ただ、近年では「6. 行政運営など」に関する意見の割合は減少傾向となっています。（第39回：28.1%，第38回：30.3%）

市の広報活動などについて

1. 日頃の生活と市政について

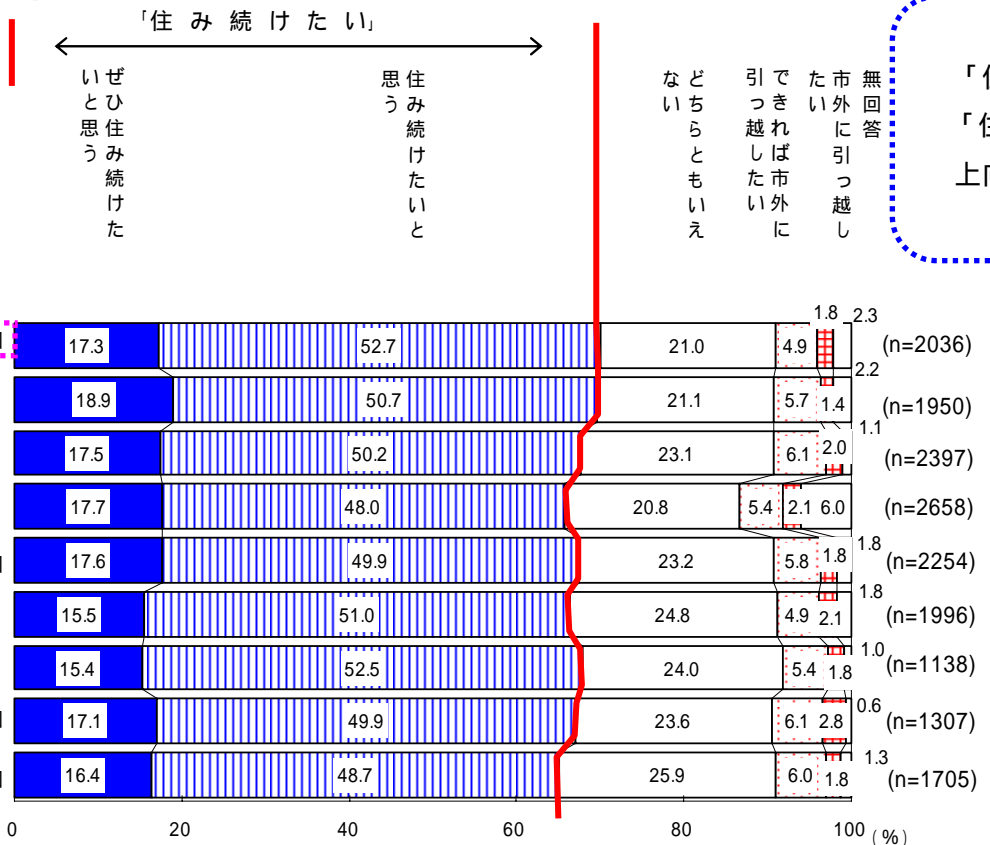
(1) 市民の意見反映について

【 市民の意見が市政に反映していると思うか 】



「反映していない」が「反映している」よりも若干高い
近年では、「反映している」は減少傾向

(2) 市の住みやすさについて

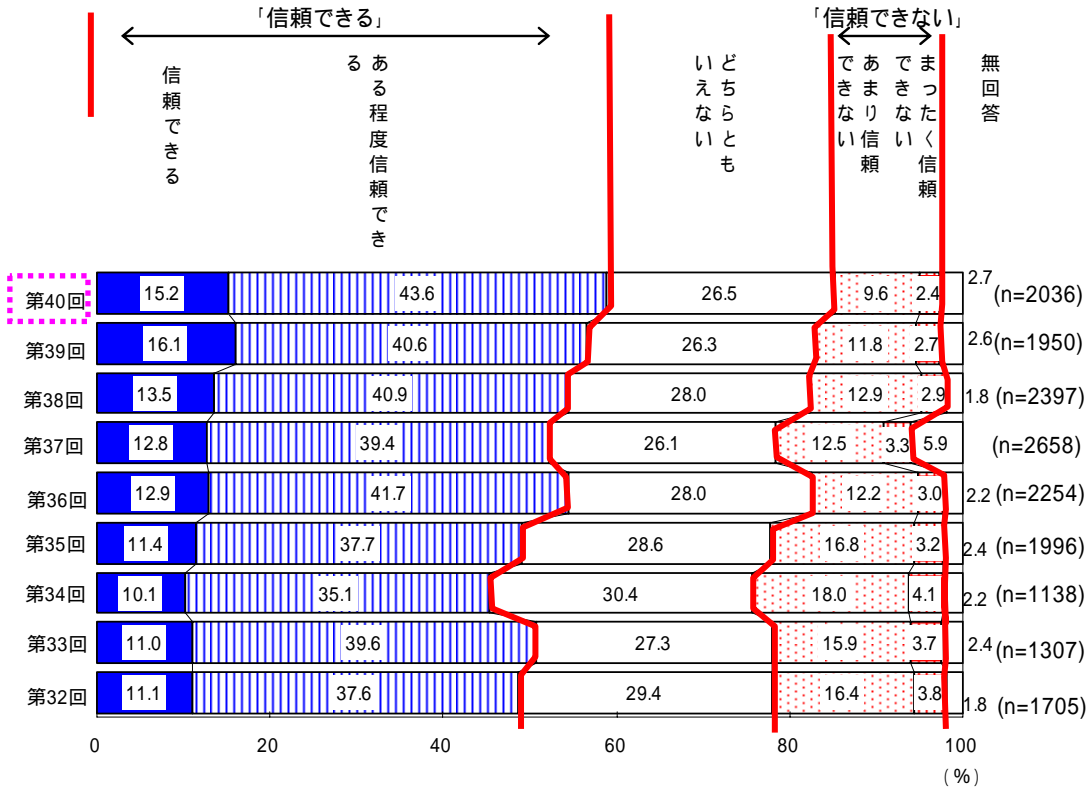


「住み続けたい」が7割
「住み続けたくない」は、やや
上向き傾向

(3) 市職員に対する信頼度について

【市職員を信頼できると思うか
(仕事ぶり、窓口対応などを総合的に判断して)】

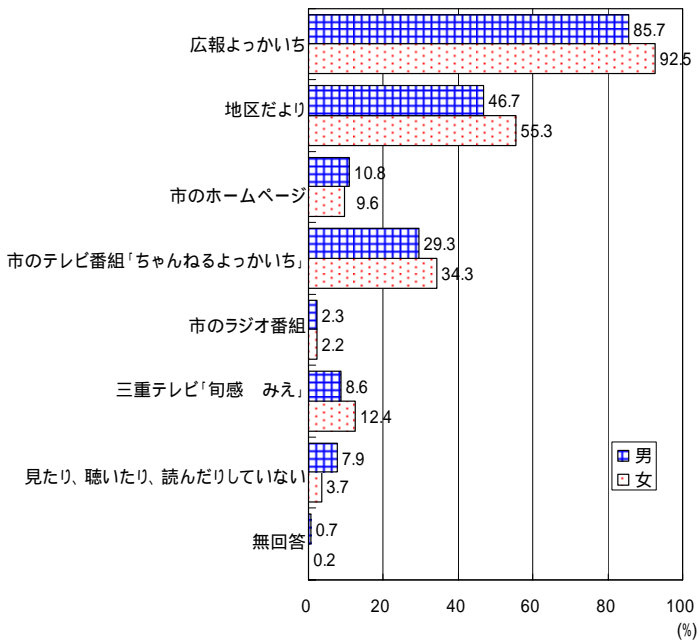
「信頼できる」が半数超
「信頼できる」は、やや上
向き傾向



2. 市の広報活動について

【この3カ月の間に見たり、聴いたり、
読んだりしたことのある広報活動はどれ
か】

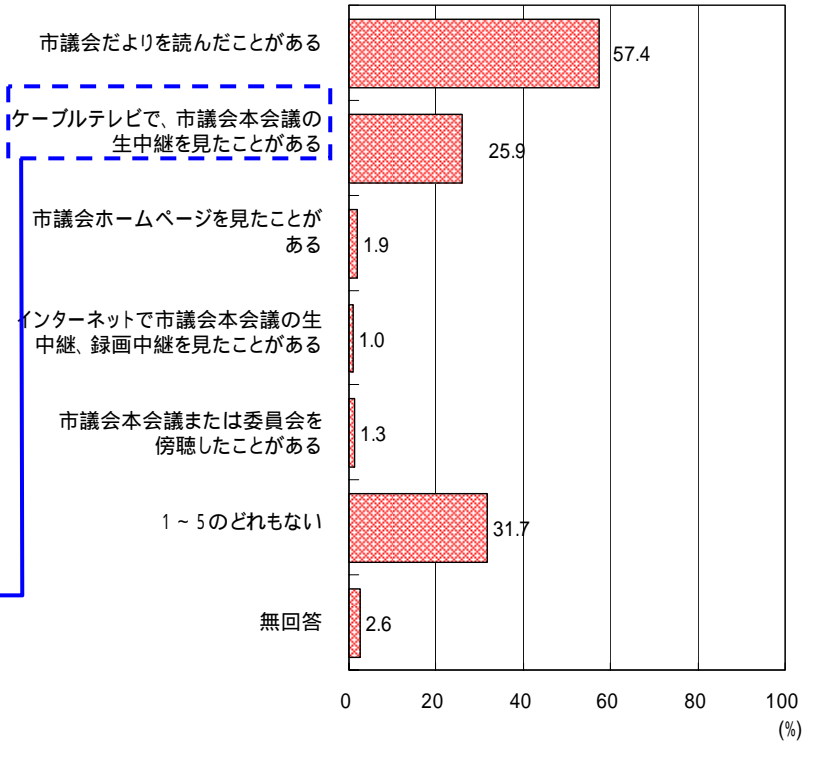
「広報よっかいち」「地区だより」
などは、女性の方が読んでいる
「市のホームページ」は男性の方
がわずかに高い
視聴しない人は男性の方が高い



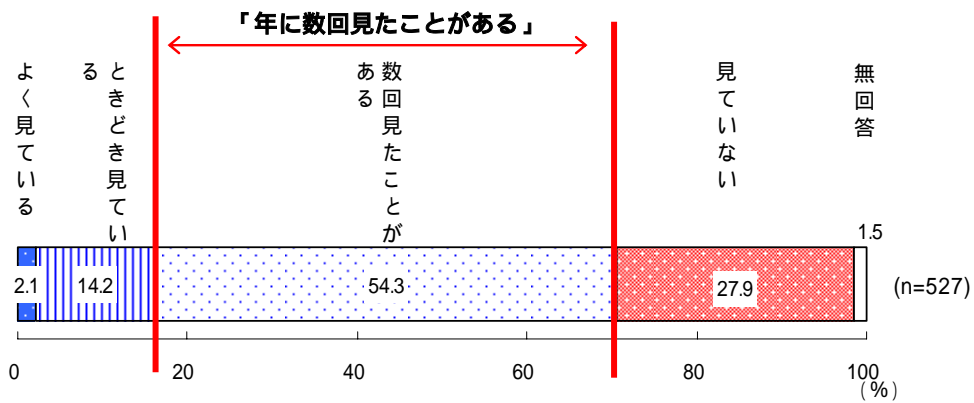
3. 市議会について

【この1年間で見たり、聴いたりした市議会活動はどれか】

「市議会だより」を読んだことがある人は、6割弱
 1/4の人が、ケーブルテレビで生中継を視聴
 (その頻度は、「年に数回程度」が5割強を占める。)
 3割を超える人は全く視聴なし



【ケーブルテレビで、市議会本会議生中継(この一年間で)】



資料 ・ ・ 満足度・期待一覧表

- 満足度評価得点推移一覧表（高い順） -

順位	項目	満足度																	
		第32回	第33回	第34回	第35回	第36回	第37回	第38回	第39回	第40回									
1	(5)ごみ減量・リサイクルの推進	-0.20	↗	0.05	↗	0.18	↗	0.25	↗	0.06	↗	0.13	↗	0.12	↗	0.19	↗	0.32	
2	(30)検診・健康情報の発信											0.14	↗	0.26	↗	0.24	↗	0.14	
3	(3)市内の緑を守り育てるための制度の充実	-0.05	↗	0.11	↗	0.10	↗	0.01	↗	-0.08	↗	-0.03	↗	0.01		0.01	↗	0.13	
4	(8)大気や水質などの環境監視	-0.21	↘	-0.29	↘	-0.38	↗	-0.03	↘	-0.23	↗	-0.04	↗	0.07	↘	0.06	↗	0.09	
4	(33)公園の整備・バリアフリー化推進															-0.07	↗	0.09	
6	(13)地産地消の推進	-0.10		-0.10		-0.10	↗	0.20	↘	0.02	↗	0.05	↗	0.12	↘	-0.03	↗	0.05	
7	(45)多様な学習機会の提供	-0.11	↗	-0.03	↘	-0.07	↗	0.17	↘	0.03	↗	0.05	↗	0.06		0.06	↘	0.04	
8	(20)親しまれる港づくり					0.01	↗	0.33	↘	-0.08		-0.08	↗	-0.02	↗	0.12	↘	0.02	
9	(1)市街地の土地の有効活用	-0.54	↗	-0.30	↗	-0.23	↗	0.06	↘	-0.14	↗	-0.06	↗	0.01	↘	-0.04	↗	0.01	
9	(43)文化・芸術活動に親しむ場と機会の提供													0.05	↗	0.08	↘	0.01	
11	(44)スポーツに親しむ場と機会の提供			-0.13	↗	-0.12	↗	0.12	↘	0.00	↗	0.02	↗	0.04	↘	0.01	↘	0.00	
12	(32)公共建築物のバリアフリー化推進															-0.04	↗	-0.02	
12	(36)男女共同参画の推進	0.01		0.01	↗	0.04	↗	0.09	↘	-0.01	↗	0.03	↗	0.09	↘	0.05	↘	-0.02	
14	(48)各種相談窓口の充実																	-0.03	
15	(11)物産やイベントによる四日市の魅力発信																	-0.04	
16	(12)行政情報の発信力の強化	0.22		0.22	↘	0.20	↗	0.25	↘	0.14		0.14	↗	0.16	↘	0.09	↘	-0.05	
16	(39)家庭・地域と連携した学校づくり	-0.22	↗	-0.17	↘	-0.22	↗	-0.02	↘	-0.13	↗	-0.11	↗	-0.05	↗	-0.04	↘	-0.05	
16	(46)市民主体のまちづくり			0.00	↗	0.01		0.01	↘	-0.05	↗	-0.02	↗	0.03	↘	-0.02	↘	-0.05	
19	(2)住宅施策の充実	-0.09	↘	-0.13	↘	-0.15	↗	-0.09	↘	-0.17		-0.17	↗	-0.08	↗	-0.05	↘	-0.06	
19	(6)ごみのないきれいなまちづくり																-0.13	↗	-0.06
19	(35)人権を尊重するまちづくり			-0.09	↗	0.02	↗	0.07	↘	0.01		0.01	↗	0.06	↘	0.04	↘	-0.06	
19	(41)特別支援教育(途切れない支援)の充実													-0.06	↗	-0.05	↘	-0.06	
19	(42)学校施設の整備	-0.15	↘	-0.17	↗	-0.16	↗	0.15	↘	-0.01	↗	0.02	↗	0.08	↘	0.03	↘	-0.06	
24	(7)環境教育や地球温暖化対策の充実	-0.26	↘	-0.43	↗	-0.30	↗	0.02	↘	-0.08	↗	-0.03	↘	0.07	↘	-0.02	↘	-0.07	
24	(31)こころの健康づくり支援事業の充実																-0.01	↘	-0.07
24	(40)青少年健全育成の推進	-0.32	↗	-0.28	↗	-0.26	↗	0.03	↘	-0.06	↘	-0.02	↗	0.01	↘	0.04	↘	-0.07	
24	(47)多文化共生社会の推進	-0.07		-0.07	↗	-0.04	↗	0.05	↘	-0.04	↘	-0.06	↗	0.01	↗	-0.04	↘	-0.07	
24	(49)選挙に関すること							0.35	↘	0.14	↗	0.24	↗	0.26	↘	0.12	↘	-0.07	
29	(38)豊かな人間性の育成	-0.28	↘	-0.37	↗	-0.35	↗	-0.12	↘	-0.23	↗	-0.19	↗	-0.15				-0.10	
30	(23)河川の整備	-0.04	↘	-0.14	↗	-0.13	↗	0.14	↘	0.04	↗	0.08	↘	0.06	↘	-0.11	↘	-0.12	
30	(37)基礎学力の定着と問題解決する力の育成																-0.15	↗	-0.12
32	(25)子育て支援策の充実	-0.15	↗	-0.01	↘	-0.07	↗	0.16	↘	0.04	↗	0.00	↗	0.02	↗	0.10	↘	-0.14	
33	(24)保育サービスの充実	-0.16	↘	-0.19	↗	-0.17	↗	0.07	↘	-0.06	↘	-0.15	↗	-0.09	↗	-0.04	↘	-0.15	
34	(29)障害者福祉サービスの推進	-0.16	↗	-0.14	↘	-0.30	↗	-0.03	↘	-0.14	↗	-0.10	↗	-0.08		-0.08	↘	-0.16	
35	(4)農地の有効活用の推進	-0.24	↘	-0.27	↘	-0.28	↗	0.00	↘	-0.24	↘	-0.21	↗	-0.10	↘	-0.18	↘	-0.17	
36	(22)安全・安心なまちづくりの推進	-0.32	↗	-0.21	↘	-0.23	↗	0.13	↘	0.03	↗	0.04	↗	0.05	↗	0.07	↘	-0.18	
37	(19)交通安全教育の充実																	-0.19	
38	(27)介護保険在宅サービスの充実																	-0.21	
39	(9)企業誘致・競争力強化や雇用機会創出への取り組み																	-0.22	
39	(28)高齢者への地域での見守りや助け合いの推進																-0.14	↘	-0.22
41	(14)公共交通機関の便利さ									-0.33	↘	-0.27	↗	-0.22	↗	-0.29	↗	-0.27	
41	(21)災害に強いまちづくり	-0.24	↗	-0.15	↘	-0.08	↗	0.17	↘	0.03	↗	0.05	↗	0.10	↘	-0.12	↘	-0.27	
41	(34)道路のバリアフリー化推進																	-0.27	
44	(26)介護保険施設サービスの充実																0.05	↘	-0.31
45	(50)市の借金残高の削減																	-0.34	
46	(18)交通安全施設の整備																-0.14	↘	-0.35
47	(10)中心商店街の活性化																-0.39	↗	-0.37
48	(16)生活道路の整備																	↘	-0.38
49	(15)移動しやすい道路網の整備																	↘	-0.49
50	(17)自転車走行レーンの整備																	↘	-0.64
	平均	-0.21	↗	-0.18	↗	-0.17	↗	0.06	↘	-0.09	↗	-0.06	↗	0.01	↘	-0.03	↘	-0.11	

(注)平均はそれぞれ第32回(34項目)、第33回(41項目)、第34回(44項目)、第35回(45項目)、第36回(48項目)、第37回(49項目)、第38回(52項目)、第39回(64項目)、第40回(50項目)の平均した値。

- 今後、特に期待する取り組み一覧表(大きい順) -

順位	項目	特に期待する取り組み(%)														
		第32回	第33回	第34回	第35回	第36回	第37回	第38回	第39回	第40回						
1	(21)災害に強いまちづくり	-	-	-	8.7	↗	15.8	↗	16.8	↘	10.6	↗	17.9	↗	25.8	
2	(15)移動しやすい道路網の整備												10.3	↗	23.7	
3	(26)介護保険施設サービスの充実												20.9	↗	22.9	
4	(6)ごみのないきれいなまちづくり												15.7	↗	21.7	
5	(22)安全・安心なまちづくりの推進	-	-	-	8.9	↗	16.5	↘	15.5	↘	13.0	↗	13.1	↗	20.8	
6	(16)生活道路の整備												13.1	↗	20.7	
7	(10)中心商店街の活性化												14.7	↗	20.3	
8	(14)公共交通機関の利便さ							14.9	↘	12.8	↘	11.3	↗	14.5	↗	20.1
9	(27)介護保険在宅サービスの充実												17.8	↗	20.0	
10	(18)交通安全施設の整備												12.5	↗	19.6	
11	(50)市の借金残高の削減												14.2	↗	18.2	
12	(5)ごみ減量・リサイクルの推進	-	-	-	6.7	↗	13.7	↘	11.1	↘	9.3	↗	10.6	↗	17.2	
13	(28)高齢者への地域での見守りや助け合いの推進												13.0	↗	16.6	
13	(34)道路のバリアフリー化推進												7.3	↗	16.6	
15	(17)自転車走行レーンの整備												13.3	↗	16.4	
15	(25)子育て支援策の充実	-	-	-	7.0	↗	14.3	↗	14.6	↘	10.8	↗	11.7	↗	16.4	
17	(48)各種相談窓口の充実														16.3	
18	(24)保育サービスの充実	-	-	-	6.3	↗	14.3	↗	16.8	↘	12.7	-	12.7	↗	15.5	
19	(38)豊かな人間性の育成	-	-	-	10.5	↗	21.1	↘	18.6	↘	14.4				14.7	
20	(37)基礎学力の定着と問題解決する力の育成												11.0	↗	14.3	
21	(11)物産やイベントによる四日市の魅力発信														13.7	
22	(13)地産地消の推進	-	-	-	7.0	↗	19.4	↘	15.6	↘	11.8	↘	10.6	↗	13.5	
23	(4)農地の有効活用の推進	-	-	-	4.3	↗	13.0	↘	10.9	↘	9.4	↘	6.7	↗	13.0	
23	(8)大気や水質などの環境監視	-	-	-	8.6	↗	14.9	↘	9.8	↘	6.4	↗	7.7	↗	13.0	
25	(9)企業誘致・競争力強化や雇用機会創出への取り組み														12.5	
26	(42)学校施設の整備	-	-	-	5.8	↗	15.4	↘	12.9	↘	9.2	↗	11.7	↗	11.8	
27	(3)市内の緑を守り育てるための制度の充実	-	-	-	8.5	↗	15.3	↘	13.9	↘	12.1	↗	10.9	↗	11.3	
27	(29)障害者福祉サービスの推進	-	-	-	6.2	↗	12.6	↗	14.4	↘	9.3	↘	8.4	↗	11.3	
29	(40)青少年健全育成の推進	-	-	-	7.3	↗	13.9	↘	11.6	↘	7.7	↗	7.9	↗	11.2	
30	(33)公園の整備・バリアフリー化推進												9.0	↗	11.0	
31	(30)検診・健康情報の発信								12.8	↘	7.9	↘	5.7	↗	10.7	
32	(45)多様な学習機会の提供	-	-	-	4.4	↗	9.9	↗	8.0	↘	4.7	↗	5.5	↗	10.5	
33	(19)交通安全教育の充実												6.2	↗	9.9	
33	(44)スポーツに親しむ場と機会の提供	-	-	-	4.5	↗	10.5	↘	9.6	↘	7.6	↗	8.0	↗	9.9	
35	(39)家庭・地域と連携した学校づくり	-	-	-	5.4	↗	10.3		10.3	↘	8.6	↘	7.3	↗	9.8	
36	(7)環境教育や地球温暖化対策の充実	-	-	-	8.1	↗	11.9	↘	9.9	↘	7.8	↗	8.9	↗	9.7	
37	(1)市街地の土地の有効活用	-	-	-	3.2	↗	7.4	↗	6.2	↘	4.5	↗	5.8	↗	9.3	
38	(31)こころの健康づくり支援事業の充実												5.9	↗	8.8	
39	(32)公共建築物のバリアフリー化推進												10.9	↘	8.5	
40	(23)河川の整備	-	-	-	4.3	↗	12.3	↘	9.8	↘	8.3	↗	10.9	↘	8.1	
41	(41)特別支援教育(途切れない支援)の充実										7.8	↗	6.4	↗	7.6	
42	(43)文化・芸術活動に親しむ場と機会の提供										6.7	↗	8.2	↘	6.6	
43	(2)住宅施策の充実	-	-	-	5.2	↗	10.1	↘	9.3	↘	6.0	↘	5.5	↗	6.2	
44	(46)市民主体のまちづくり	-	-	-	2.8	↗	7.7	↘	6.1	↘	4.8	↗	6.4	↘	5.8	
45	(12)行政情報の発信力の強化	-	-	-	3.6	↗	9.0	↘	6.5	↘	4.9	↗	5.5	↘	5.3	
46	(20)親しまれる港づくり	-	-	-	1.9	↗	5.8	↗	4.2	↘	3.6	↘	5.0	↗	5.1	
47	(35)人権を尊重するまちづくり	-	-	-	2.0	↗	5.0	↘	3.6	↘	3.3	↗	3.4	↗	5.0	
48	(47)多文化共生社会の推進	-	-	-	3.3	↗	8.1	↘	6.2	↘	5.0	-	5.0	↘	4.7	
49	(49)選挙に関すること	-	-	-	2.4	↗	6.0	↘	4.7	↘	4.0	↗	4.3	↘	3.4	
50	(36)男女共同参画の推進	-	-	-	1.9	↗	4.6	↘	3.4	↘	2.6	↘	2.9	↗	3.2	
	平均	-	-	-	6.7	↗	13.5	↘	12.6	↘	9.7	-	9.7	↗	13.0	

(注)第35回調査より新規項目(第34回以前は、調査内容が異なるため表示せず)。

- 施策・事業項目別満足度・期待評価特性表 -

施策・事業項目		満足度・期待の評価特性
1	市街地の土地の有効活用	・(施策・事業名称など:変更)満足度は±0.00に近い。満足度の推移は上昇傾向。男女間の格差はない。年代別では高齢者ではプラス評価、30歳～50歳代ではマイナス評価で、評価が分かれる。近年は期待は上昇傾向。
2	住宅施策の充実	・満足度はマイナス評価。男女間で差はない。30歳代と50歳代で不満度が高い。満足度の推移は横ばい傾向。中学生以下がいる家庭で満足度が低い。
3	市内の緑を守り育てるための制度の充実	・(施策・事業名称など:変更)満足度は第3位で高く、プラス評価。女性の方が満足度が高い。70歳以上と20歳代で満足度が高い。
4	農地の有効活用の推進	・満足度(ワースト16位)、期待(23位)で重要施策のひとつ。男性の方が不満度が高く、男女間で差が見られる。40歳代～60歳代で不満度が高い。満足度の推移は横ばい傾向。
5	ごみ減量・リサイクルの推進	・(施策・事業名称など:変更)ごみ減量とリサイクルの推進を統合)満足度はプラス評価で高い。満足度(第1位)は最も高い。満足度の推移は、近年上昇。女性の方が満足度が高く格差が見られる。年代間では60歳代以上の高齢者で満足度は高くなる。
6	ごみのないきれいなまちづくり	・満足度はマイナス評価。男性の方が満足度は低い。年代間では40歳代、50歳代で満足度が低い。この1年間では満足度は上昇、期待も上昇。期待は第4位で期待する声大きい。
7	環境教育や地球温暖化対策の充実	・(施策・事業名称など:変更)満足度はマイナス評価。男性の方が満足度は低い。年代間では若干のばらつきが見られる。
8	大気や水質などの環境監視	・(施策・事業名称など:変更)満足度は第4位で高く、プラス評価。男女間で差はない。50歳代以上ではプラス評価、30歳代、40歳代ではマイナス評価で、若干のばらつきが見られる。
9	企業誘致・競争力強化や雇用機会創出への取り組み	・(新規)満足度はマイナス評価。男女間では差はほとんどない。50歳代で不満度が最も高いが、30歳代と70歳代で若干不満度は低い。
10	中心商店街の活性化	・(施策・事業名称など:変更)満足度(ワースト4位)、期待(7位)で重要施策のひとつ。男性の不満度が高く、女性との差が見られる。各世代で満足度は低い。
11	物産やイベントによる四日市の魅力発信	・(施策・事業細分化:新規)満足度はマイナス評価。男性の方が満足度は若干低い。50歳代で満足度が最も低く、年代間でばらつきが見られる。
12	行政情報の発信力の強化	・(施策・事業名称など:変更)満足度はマイナス評価。これまでのプラス評価からマイナス評価へ(表記変更が見られるが)、女性の満足度はプラス評価で評価が分かれる。年代間でも、60歳未満でマイナス評価、60歳以上ではプラス評価で分かれる。
13	地産地消の推進	・満足度はプラス評価。男性はマイナス評価。女性はプラス評価で、女性の満足度は高く、最も格差が大きい。50歳代で満足度が低い。反対に、30歳代で満足度は高い。年代間でばらつきが見られる。この1年間では、満足度、期待ともに上昇。
14	公共交通機関の便利さ	・(施策・事業名称など:変更)満足度(ワースト8位)、期待(8位)で重要施策のひとつ。女性の方が男性よりも不満度が高い。60歳以上の高齢者では比較的不満度は低い。近年では満足度は横ばい傾向。期待は上昇。
15	移動しやすい道路網の整備	・(施策・事業名称など:変更)満足度(ワースト2位)、期待(2位)で重要施策のひとつ。男性の方が不満度が高く、女性との差が若干見られる。各世代で全般的に不満度が高い。特に30歳代で不満度が高い。この1年間で不満度が大幅に上昇(表記変更の影響も含まれると考えられる)。
16	生活道路の整備	・満足度(ワースト3位)、期待(6位)で重要施策のひとつ。男女間で差はない。おおむね各世代で不満度が高い。その中で70歳以上では比較的不満度が低い。中学生以下の子がいる家庭では不満度が高く、中学生以下の子どもがいない家庭で差が見られる。この1年間では満足度は下降、期待は上昇。
17	自転車走行レーンの整備	・満足度(ワースト1位)、期待(15位)で重要施策のひとつ。男性、女性ともに満足度が最も低く、不満度が高い。各世代でみても、満足度は最も低いまたはワースト2位となっている。この1年間では満足度は下降、期待は上昇。
18	交通安全施設の整備	・満足度(ワースト5位)、期待(10位)で重要施策のひとつ。男性、女性ともに不満度が高く、若干女性の方が不満度が高い。おおむね各年代で不満度が高い。その中で70歳以上では比較的不満度は低い。中学生以下のいる家庭では不満度が高く、中学生以下の子どもがいない家庭で差が見られる。この1年間では満足度は下降、期待は上昇。
19	交通安全教育の充実	・満足度はマイナス評価。男女間で差はない。年代間でも比較的大きな差は見られない。中学生以下のいる家庭では満足度は低く、中学生以下の子どもがいない家庭とない家庭で若干差が見られる。この1年間では満足度は下降、期待は上昇。
20	親しまれる港づくり	・満足度はプラス評価。男性はマイナス評価。女性はプラス評価で評価は分かれる。50歳代はマイナス評価、20歳代はプラス評価。年代間でばらつきが見られる。近年では満足度、期待ともに横ばい傾向。
21	災害に強いまちづくり	・(施策・事業名称など:変更)満足度(ワースト8位)、期待(1位)で重要施策のひとつ。男女間の格差は比較的小さい。20歳代と70歳以上で不満度は比較的低い。近年では満足度は下降、期待は上昇。
22	安全・安心なまちづくりの推進	・満足度(ワースト15位)、期待(5位)で重要施策のひとつ。男女間の差は比較的小さい。70歳以上で不満度は比較的低い。この1年間で満足度は下降、期待は上昇。
23	河川の整備	・(施策・事業名称など:変更)満足度はマイナス評価。男女間で差はない。20歳代、30歳代で不満度は比較的低い。この1年間では満足度は横ばい傾向。期待はやや下降。
24	保育サービスの充実	・満足度(ワースト18位)、期待(第18位)で重要施策のひとつ。男女間で差はない。30歳代で不満度が最も高く、40歳代、50歳代でも不満度は高い。反対に70歳以上ではプラス評価。中学生以下の子どもがいない家庭で不満度が高い。期待については、女性の方が高く、30歳代、20歳代で高い。また、施策内容がわからない人の割合が高く、20歳代で高い。さらに中学生以下の子どもがいない家庭で高い。
25	子育て支援策の充実	・(施策・事業名称など:変更)子育て相談を分割)満足度はマイナス評価。男女間で差はない。30歳代で不満度が最も高く、50歳代、40歳代でも不満度は高い。反対に70歳以上ではプラス評価。中学生以下の子どもがいない家庭で不満度が高い。期待については、女性の方が高く、30歳代、20歳代で高い。また、施策内容がわからない人の割合が高く、20歳代で高い。さらに中学生以下の子どもがいない家庭で高い。

- 施策・事業項目別満足度・期待評価特性表 -

施策・事業項目	満足度・期待の評価特性
26 介護保険施設サービスの充実	・満足度(7位)、期待(3位)で重要施策のひとつ。男女間で差はない。50歳代で最も不満度が高く、40歳代～60歳代が不満度は高くなっている。期待についても50歳代、60歳代が高い。65歳以上の高齢者がいる家庭で期待が高い。また、施策内容がわからない人の割合が20歳代～40歳代が高く、65歳以上の高齢者がいない家庭で高い。
27 介護保険在宅サービスの充実	・満足度(7位)、期待(9位)で重要施策のひとつ。男女間で差はない。50歳代で最も不満度が高く、40歳代～60歳代で不満度が高くなっている。期待についても50歳代、60歳代が高い。65歳以上の高齢者がいる家庭で期待が高い。また、施策内容がわからない人の割合が20歳代～40歳代が高く、65歳以上の高齢者がいない家庭で高い。
28 高齢者への地域での見守りや助け合いの推進	・満足度(7位)、期待(13位)で重要施策のひとつ。男女間では評価が若干分かれ、男性の方が不満度は高い。60歳代で最も不満度が高くなっている。また、施策内容がわからない人の割合が20歳代～40歳代が高く、65歳以上の高齢者がいない家庭で高い。
29 障害者福祉サービスの推進	・満足度はマイナス評価。満足度の推移は若干減少。男女間では、男性の方が満足度は若干低い。40歳代～60歳代で満足度は低い。近年では満足度、期待ともに横ばい傾向。また、施策内容がわからない人の割合が20歳代～60歳代で高い。
30 検診・健康情報の発信	・(施策・事業名称など:変更 検診情報を統合)満足度(2位)の評価が高く、プラス評価。女性の方が満足度は若干高い。70歳以上で満足度が最も高い。次いで60歳代で、年代があがるにつれて満足度も上昇。
31 こころの健康づくり支援事業の充実	・満足度はマイナス評価。男女間の格差は小さい。40歳代、50歳代、60歳代で若干満足度が低い。70歳以上はプラス評価。また、施策内容がわからない人の割合が20歳代で高い。
32 公共建築物のバリアフリー化推進	・満足度は±0.00に近い。男女間の格差はない。40歳代で比較的満足度が低い。この1年間で満足度はやや増加、期待は減少のみ。
33 公園の整備・バリアフリー化推進	・(施策・事業名称など:変更 公園整備を統合)満足度はプラス評価。男女間の差は比較的小さい。20歳代、30歳代で満足度が比較的高く、期待も他の年齢層に比べて大きい。
34 道路のバリアフリー化推進	・満足度(7位)、期待(13)で重要施策のひとつ。男女間で差はない。40歳代、50歳代、60歳代で不満度が高い。この1年間で満足度が下降、期待が上昇。
35 人権を尊重するまちづくり	・(施策・事業名称など:変更)満足度はマイナス評価。男女間の差は比較的小さい。各年代間の差も小さいが、70歳以上ではプラス評価で評価は分かれる。この1年間で、満足度はプラス評価からマイナス評価。期待はやや増加のみ。
36 男女共同参画の推進	・(施策・事業名称など:変更)満足度は±0.00に近い。男女間の差は小さいが、男性の方が満足度は低い。各年代間の差は小さいが、70歳以上、60歳代ではプラス評価。また、施策内容がわからない人の割合が高い。
37 基礎学力の定着と問題解決する力の育成	・(施策・事業名称など:変更)満足度(7位)、期待(20位)で重要施策のひとつ。男性の方が満足度が低い。30歳代、40歳代で満足度が低い。反対に70歳以上ではプラス評価。中学生以下がいる家庭では不満度は高く、期待は大きい。また、施策内容がわからない人の割合は、中学生以下の子どもがいない家庭で高い。
38 豊かな人間性の育成	・(施策・事業名称など:変更 前回細分化を統合)満足度はマイナス評価。男性の方が満足度は低い。50歳代の満足度が低く、不満度は高い。反対に20歳代はプラス評価。また、施策内容がわからない人の割合は中学生以下の子どもがいない家庭で高い。
39 家庭・地域と連携した学校づくり	・(施策・事業名称など:変更)満足度はマイナス評価。男性の方が不満度は高い。50歳代で比較的不満度が高い。施策内容がわからない人の割合が中学生以下の子どもがいない家庭で高い。
40 青少年健全育成の推進	・満足度はマイナス評価。男性の方が満足度は低い。60歳代、20歳代で満足度が若干低い。各年代間の差は小さい。この1年間で満足度は下降、期待は上昇。
41 特別支援教育(途切れない支援)の充実	・(施策・事業名称など:変更)満足度はマイナス評価。男女間の差はない。50歳代で満足度が低い。70歳以上、60歳代の高齢者はプラス評価。また、施策内容がわからない人の割合が高い。近年では満足度、期待ともに横ばい傾向。
42 学校施設の整備	・満足度はマイナス評価。男女間の差はない。40歳代、30歳代で満足度が低い。20歳代、70歳以上はプラス評価で、評価が分かれる。中学生以下の子どもがいない家庭では満足度は低い。また、施策内容がわからない人の割合が高い。近年では満足度は下降のみ、期待は横ばい傾向。
43 文化・芸術活動に親しむ場と機会の提供	・(施策・事業名称など:変更)満足度は±0.00に近い。男性はマイナス評価。女性はプラス評価で評価が分かれる。50歳代で満足度が低くマイナス評価。30歳代、70歳以上、20歳代ではプラス評価で、各年代間でばらつきが見られる。近年では満足度、期待ともにやや減少のみ。
44 スポーツに親しむ場と機会の提供	・満足度は±0.00に近い。男性はマイナス評価。女性はプラス評価で評価が分かれる。40歳代で満足度が低くマイナス評価。70歳以上はプラス評価で、各年代間でばらつきが見られる。近年では満足度は横ばい傾向、期待は上昇のみ。
45 多様な学習機会の提供	・(施策・事業名称など:変更)満足度はわずかにプラス評価。男性はマイナス評価。女性はプラス評価で評価が分かれる。50歳代、40歳代では満足度が低くマイナス評価。20歳代、70歳以上、60歳代ではプラス評価で、各年代間でばらつきが見られる。近年では満足度、期待ともに横ばい傾向。
46 市民主体のまちづくり	・満足度はマイナス評価。男性の方が満足度は低い。50歳代で満足度が低くマイナス評価。20歳代はプラス評価で、各年代間でばらつきが見られる。近年では満足度、期待ともに横ばい傾向。
47 多文化共生社会の推進	・(施策・事業名称など:変更)満足度はマイナス評価。男性の方が満足度は低い。50歳代で満足度が低い。各年代でマイナス評価。近年では満足度、期待ともに横ばい傾向。施策内容がわからない人の割合が高い。
48 各種相談窓口の充実	・(施策・事業名称など:変更 相談業務の統合)満足度はどちらかというとマイナス評価。男性の方が満足度は低い。男女ともにマイナス評価。50歳代で満足度が低い。70歳以上ではプラス評価。
49 選挙に関すること	・(施策・事業名称など:変更)満足度はマイナス評価。これまでのプラス評価からマイナス評価へ。男性の方が満足度は低い。各年代ですべてマイナス評価。この1年間で満足度はプラス評価からマイナス評価へ下降。期待は横ばい傾向。
50 市の借金残高の削減	・満足度(7位)、期待(11位)で重要施策のひとつ。男性の方が不満度は高い。70歳以上で若干不満度は低い。各年代ですべてマイナス評価。この1年間で満足度は横ばい傾向。期待は上昇。

第 4 0 回 市 政 ア ン ケ ー ト 調 査

あなたの声を市政にお寄せください

調 査 協 力 の お 願 い

日頃は市政の発展にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

本市では、行政上の課題や市民生活上の問題点などについて、市民の皆様のご意見やご要望を幅広くお聴きしながら、その結果を市政に反映させることを目的として、毎年、市政アンケート調査を実施しております。

この調査は、市内にお住まいの20歳以上の方から無作為に抽出しました5,000人の方々にお願いするものです。調査の結果はすべて統計的に処理しますので、個人にご迷惑をおかけするようなことは一切ございません。思いのままにお答えいただきますようお願い申し上げます。

お忙しいところ大変恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成24年8月

四日市市長 田中俊行

【ご記入にあたってのお願い】

封筒の宛名のご本人がお答えください。ご本人が記入できない場合は、お答えいただく必要はございませんので、お手数ですが、調査票を破棄していただきますようお願いいたします。

氏名は記入しないでください。

記入いただいた調査票は、お手数ですが、

9月7日(金)までに

同封の返信用封筒(切手不要)に入れてポストに投函してください。

このアンケートに関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

〒510-8601 四日市市諏訪町1-5

四日市市役所 広報広聴課 電話：059-354-8244

メール：kouhoukoucho@city.yokkaichi.mie.jp

このアンケート結果は、「広報よっかいち」及び市のホームページで皆様にご報告するとともに、今後の市政に生かしていきます。

このアンケート用紙及び封筒は再生紙を使用しています。

問3. 市職員の仕事ぶり、市民への窓口対応などを総合的に見て、あなたの市職員に対する信頼度についておたずねします。次の中からあなたの考えに近いものを1つ選んで番号をつけてください。

- | | |
|--------------|---------------|
| 1. 信頼できる | 4. あまり信頼できない |
| 2. ある程度信頼できる | 5. まったく信頼できない |
| 3. どちらともいえない | |

市の広報活動について

問4. 市が行う広報活動の中で、あなたがこの3カ月の間で、見たり、聴いたり、読んだりしたことがあるものはどれですか。次の中からあてはまるものをすべて選んで番号をつけてください。

- | | |
|--|--|
| 1. 広報よっかいち | 5. 市のラジオ番組 FMよっかいち、76.8MHz
「わいわい人探訪」「ALO!YOKKAICHI」「人権を確かめ
あう日」「なるほど!防災」 |
| 2. 地区だより | 6. 三重テレビ「旬感 みえ」 第2チャンネル |
| 3. 市のホームページ | 7. 見たり、聴いたり、読んだりしていない |
| 4. 市のテレビ番組「ちゃんねるよっかいち」
CTY 地デジ 12ch | |

市議会について

問5. 市議会では、いろいろな方法で議会の活動を皆さんにお知らせするように努めていますが、次の中からあてはまるものをすべて選んで番号をつけてください。

- | |
|---|
| 1. 市議会だより（定例月議会及び開会議会の開催ごとに発行）を読んだことがある |
| 2. ケーブルテレビで、市議会本会議の生中継を見たことがある |
| 3. インターネットの市議会ホームページを見たことがある |
| 4. インターネットによる市議会本会議の生中継、録画中継を見たことがある |
| 5. 市議会本会議または委員会を傍聴したことがある |
| 6. 1～5のどれもなし |

問5-1 「ケーブルテレビで、市議会本会議の生中継を見たことがある」と回答した人にお聞きします。

この1年間で、どのくらい生中継を見たことがありますか。（ひとつだけ）

- | | | | |
|-----------|-------------|---------------------------|-----------------------|
| 1. よく見ている | 2. ときどき見ている | 3. 数回見たことがある
(1～5 回程度) | 4. 見ていない
(この1年間では) |
|-----------|-------------|---------------------------|-----------------------|

市政全般の満足度・期待度について

問6. あなたは、四日市市が行っているさまざまな取り組みについて、満足していますか。

それぞれの取り組みについて、「これまでの取り組みに対する満足度」の欄から1つ選んで番号に をつけてください。

また、四日市市が行っているさまざまな取り組みのうち、今後あなたが「特に期待する取り組み」について、あてはまるものをすべて選んで をつけてください。

満足度調査は、市民の皆さんから求められている施策を把握するために実施しています。

そのため、昨年度のアンケートで満足度が高かった「安全な水道水の安定供給」「各種検診の充実」「消防救急体制の推進」「市立四日市病院の充実」「生活排水・汚水処理対策の推進」については今回の調査項目から除いています。

各取り組みについて、右側の満足度の欄から1つ選んでください。

今後、あなたが特に期待する取り組みに をつけてください。(いくつでも)

内 容	これまでの取り組みに対する満足度						特に期待する取り組み	平成24年度の主な取り組み
	非常に満足している	満足している	ふつう	不満である	非常に不満である	わからない		
例) 市街地の土地の有効活用	5	4	3	2	1	0		・近鉄川原町駅付近の鉄道高架事業等を進め、既成市街地の利便性向上に取り組む ・敷地の共同化支援など、中高層住宅供給の促進
1 都市と環境が調和するまち								
市街地の無秩序な拡大を防ぎ、これまでの都市基盤を有効に活用するとともに、農地・森林や環境保全を図り、都市機能と自然環境が調和するまちを目指します。								
(1) 市街地の土地の有効活用	5	4	3	2	1	0		・近鉄川原町駅付近の鉄道高架事業等を進め、既成市街地の利便性向上に取り組む ・敷地の共同化支援など、中高層住宅供給の促進
(2) 住宅施策の充実	5	4	3	2	1	0		・住宅確保に配慮が必要な人に市営住宅を提供 ・市営住宅のバリアフリー改修 ・住宅関連情報の提供や各種窓口の紹介
(3) 市内の緑を守り育てるための制度の充実	5	4	3	2	1	0		・里山保全を目的に、市民緑地開設を支援 ・身近な緑を増やすため、花と緑いっぱい事業・生垣設置を助成、緑化功労者表彰の実施
(4) 農地の有効活用の推進	5	4	3	2	1	0		・荒廃した農地の優良農地への復元支援 ・市民菜園の開設支援 ・担い手農家への農地集積、企業の農業参入促進
(5) ごみ減量・リサイクルの推進	5	4	3	2	1	0		・自治会や小学校などへの出前講座の実施 ・広報よっかいちやごみガイドブックによる啓発 ・容器包装の削減とスーパーの店頭回収
(6) ごみのないきれいなまちづくり	5	4	3	2	1	0		・不法投棄監視パトロールの実施 ・多発地区への監視カメラの設置 ・警察との連携による行為者に対する指導
(7) 環境教育や地球温暖化対策の充実	5	4	3	2	1	0		・環境学習センターによるイベント・講座等の開催 ・新エネルギー設備導入等に対する補助金 ・(仮称)公害に関する資料館の整備

各取り組みについて、満足度の欄から1つ選んでください。

これまでの取り組みに対する満足度					
非常に満足している	満足している	ふつう	不満である	非常に不満である	わからない
5	4	3	2	1	0

特に期待する取り組み

今後、あなたが特に期待する取り組みにをつけてください。(いくつでも)

内 容							平成24年度の主な取り組み
(8) 大気や水質などの環境監視	5	4	3	2	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・大気 = 市内の測定局にて常時監視の実施 ・水質と悪臭 = 定期的なモニタリング調査の実施

2 いきいきと働ける集いと交流のあるまち

産業都市としての発展を図り、就労の場を維持するとともに、地域資源を生かした物産開発、観光の振興など四日市の魅力を生かした観光で、集客と交流のあるまちを目指します。
定期市や商店街、郊外の大型店舗が共存できる買い物拠点づくりを進めます。

(9) 企業誘致・競争力強化や雇用機会創出への取り組み	5	4	3	2	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・設備投資に対する助成等による企業誘致の促進 ・研究開発や人材育成に対する支援による企業の競争力強化 ・臨海部遊休地の有効活用
(10) 中心商店街の活性化	5	4	3	2	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・空き店舗活用・エキサイト四日市ハザール等商店街イベントへの支援 ・すわ公園交流館事業の充実 ・歩行者天国・オープンカフェなど路上イベントの開催
(11) 物産やイベントによる四日市の魅力発信	5	4	3	2	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・市内の魅力スポットの各種メディアへの発信 ・大四日市まつり等、各種イベントの開催の支援 ・魅力的資源の情報発信による観光推進
(12) 行政情報の発信力の強化	5	4	3	2	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・広報よっかいちとホームページのリニューアル ・三重テレビ(第2チャンネル)「旬感 みえ」での魅力発信番組の放映
(13) 地産地消の推進	5	4	3	2	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・地産地消バスツアーの開催や農業体験等イベント開催の支援 ・学校給食等の地元農産物の利用割合を高める

3 誰もが自由に移動しやすい安全に暮らせるまち

公共交通機関の利用、歩行者や自転車利用者にも安全な道路空間整備などを推進します。
また、産業を支え、市民に親しまれる港づくりや、地域防災力を強化し、安全に暮らせるまちを目指します。

(14) 公共交通機関の便利さ	5	4	3	2	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・既存鉄道網の維持・利用促進 ・電車やバスなどの乗継拠点となる駅前広場、案内板の整備 ・NPOバスへの支援
(15) 移動しやすい道路網の整備	5	4	3	2	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・朝夕の通勤時及び慢性的な渋滞解消のための市内幹線道路ネットワーク整備 ・車と自転車、歩行者を分離する歩道の整備
(16) 生活道路の整備	5	4	3	2	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・側溝の改良等による歩行者空間の拡幅など、地域の方々が生活に身近な道路がよくなったと実感できる道づくり
(17) 自転車走行レーンの整備	5	4	3	2	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・鉄道駅や学校、レジャー拠点周辺などにおける自転車の走行空間の整備
(18) 交通安全施設の整備	5	4	3	2	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・カーブミラー、防護柵、道路照明灯の整備と維持管理 ・側溝や路肩の整備による歩行者空間の確保
(19) 交通安全教育の充実	5	4	3	2	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもや高齢者を中心に、自転車シミュレーターやパソコンソフトを使用しての交通安全教室の実施

各取り組みについて、満足度の欄から1つ選んでください。

これまでの取り組みに対する満足度

非常に満足している	満足している	ふつう	不満である	非常に不満である	わからない
-----------	--------	-----	-------	----------	-------

特に期待する取り組み

今後、あなたが特に期待する取り組みに をつけてください。(いくつでも)

内 容	非常に満足している	満足している	ふつう	不満である	非常に不満である	わからない	特に期待する取り組み	平成24年度の主な取り組み
(20) 親しまれる港づくり	5	4	3	2	1	0		・JR四日市駅前などにおける案内表示(旧港の産業遺産やまち歩きコース) ・秋のみなとフェスタ、四日市港まつり等の開催
(21) 災害に強いまちづくり	5	4	3	2	1	0		・木造住宅の耐震化促進 ・津波避難ビルの指定 ・防災行政無線の更新
(22) 安全・安心なまちづくりの推進	5	4	3	2	1	0		・地域での防犯活動への助成 ・防犯外灯の設置等への助成(LED化推進)
(23) 河川の整備	5	4	3	2	1	0		・米洗川、朝明新川、源の堀川、平津川、三鈴川の河川工事 ・朝明新川のネック点解消のための取水堰改良

4 市民が支えあい健康で自分らしく暮らせるまち

子育てをしやすい環境づくりや地域医療・地域福祉の体制を整えます。
また、生涯を通じた健康づくりや、すべての人の人権が尊重される社会の実現にも取り組み、誰もが安心して生活できるまちを目指します。

(24) 保育サービスの充実	5	4	3	2	1	0		・保育時間の延長や休日保育の実施など保育サービスの多様化 ・一人ひとりの子どもの発達に応じた保育を提供
(25) 子育て支援策の充実	5	4	3	2	1	0		・子育て相談や遊びの場を提供するため、子育て支援センターを拡充 ・病気回復期の子どもを保育する病児保育を実施
(26) 介護保険施設サービスの充実	5	4	3	2	1	0		・特別養護老人ホームや認知症高齢者グループホームの整備
(27) 介護保険在宅サービスの充実	5	4	3	2	1	0		・訪問介護や訪問看護、デイサービスやショートステイなどの在宅サービスの充実
(28) 高齢者への地域での見守りや助け合いの推進	5	4	3	2	1	0		・地域での相談窓口である在宅介護支援センターの整備 ・地域包括支援センターとの連携 ・民生委員や自治会等地域住民で支える体制づくり
(29) 障害者福祉サービスの推進	5	4	3	2	1	0		・介護や訓練、用具の支給、相談などの障害福祉サービスの提供
(30) 検診・健康情報の発信	5	4	3	2	1	0		・健康啓発のための各種教室・講演会の開催 ・インターネットからのがん検診申込サービスの開設 ・食中毒予防や感染症への対応
(31) こころの健康づくり支援事業の充実	5	4	3	2	1	0		・こころの相談窓口 ・精神疾患に関する知識の普及啓発や自殺対策の推進、若年者への早期支援
(32) 公共建築物のバリアフリー化推進	5	4	3	2	1	0		・市有施設(学校や各地区市民センター等)へのスロープやエレベーター、多目的トイレの設置

各取り組みについて、満足度の欄から1つ選んでください。

これまでの取り組みに対する満足度

非常に満足している	満足している	ふつう	不満である	非常に不満である	わからない
-----------	--------	-----	-------	----------	-------

特に期待する取り組み

今後、あなたが特に期待する取り組みにをつけてください。(いくつでも)

内 容	非常に満足している	満足している	ふつう	不満である	非常に不満である	わからない	特に期待する取り組み	平成24年度の主な取り組み
(33) 公園の整備・バリアフリー化推進	5	4	3	2	1	0		・南部丘陵公園、垂坂公園・羽津山緑地の整備 ・中央緑地公園等の維持補修 ・公園出入り口の改良や、階段、スロープへの手摺設置
(34) 道路のバリアフリー化推進	5	4	3	2	1	0		・障害者や高齢者などが快適に移動・生活できるよう、既存道路の段差解消等によるバリアフリー化
(35) 人権を尊重するまちづくり	5	4	3	2	1	0		・地域で展開される人権教育・啓発活動の支援 ・わかりやすく人権を学ぶ教材の開発と情報提供 ・相談員の資質向上研修による人権相談体制の強化
(36) 男女共同参画の推進	5	4	3	2	1	0		・男女共同参画センターで、市民を対象とした講座や講演会、情報提供、女性相談(DV相談含む)などを実施 ・企業向け「ワーク・ライフ・バランス」研修会の開催
5 心豊かな“よっかいち人”を育むまち								
問題解決能力や豊かな人間性を持つ子どもたちの育成を図ります。 また、文化・スポーツ活動を支援するとともに、地域コミュニティの充実を図るなど、心の豊かさを実感できるまちを目指します。								
(37) 基礎学力の定着と問題解決する力の育成	5	4	3	2	1	0		・電子黒板などを活用した分かりやすい授業の推進 ・学力調査等の分析に基づいた授業改善 ・中学1年生における30人学級の実施
(38) 豊かな人間性の育成	5	4	3	2	1	0		・読書活動・体験活動を取り入れた学校教育の推進 ・プロの芸術家を招いた芸術鑑賞教室の開催 ・道徳教育指導方針や生徒指導基本方針の保護者への周知
(39) 家庭・地域と連携した学校づくり	5	4	3	2	1	0		・学校の情報発信による保護者・地域とコミュニケーションづくり ・地域の人を外部講師として教育活動に参加
(40) 青少年健全育成の推進	5	4	3	2	1	0		・生活リズムの向上活動および出前講座の開催 ・「こどもをまもるいえ」の普及や学童保育の推進 ・街頭補導活動による青少年非行防止の取り組み
(41) 特別支援教育(途切れない支援)の充実	5	4	3	2	1	0		・相談支援センターでの来所相談の実施 ・発達障害のある子どもに対する幼児期からの早期支援 ・相談支援ファイル活用による一貫した支援の充実
(42) 学校施設の整備	5	4	3	2	1	0		・海蔵小学校等全6校の体育館の天井崩落対策(地震対策) ・塩浜小学校等全6校の屋上避難施設整備(津波対策) ・(仮称)大矢知中学校新設にかかる用地取得等
(43) 文化・芸術活動に親しむ場と機会の提供	5	4	3	2	1	0		・文化会館施設整備事業 ・久留倍官衙遺跡の整備 ・全国ファミリー音楽コンクール、伝統芸能大会の開催
(44) スポーツに親しむ場と機会の提供	5	4	3	2	1	0		・安全・快適に利用できるスポーツ施設の提供 ・子どもから高齢者まで、誰もが気軽に参加しやすいスポーツ大会などの開催
(45) 多様な学習機会の提供	5	4	3	2	1	0		・市民大学(一般クラス、熟年クラス)の開催 ・生涯学習情報誌 まなぼうや通信の発行 ・ホームページ上での学習情報の提供

各取り組みについて、満足度の欄から1つ選んでください。

これまでの取り組みに対する満足度

非常に満足している	満足している	ふつう	不満である	非常に不満である	わからない
5	4	3	2	1	0

特に期待する取り組み

今後、あなたが特に期待する取り組みにをつけてください。(いくつでも)

内 容	平成24年度の主な取り組み						
(46) 市民主体のまちづくり	5	4	3	2	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民や市民活動団体が企画運営する事業等への助成 ・市民活動の情報収集や市民活動団体の活動の場としての市民活動センターの提供
(47) 多文化共生社会の推進	5	4	3	2	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・モデル地区(笹川地区)における多文化共生推進事業の実施 ・多言語化した行政情報の提供 ・生活相談や生活上のルールを説明するオリエンテーションの実施
その他							
(48) 各種相談窓口の充実	5	4	3	2	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・市民相談、消費生活相談、弁護士等による特別相談の実施 ・育児相談、福祉総合相談、いじめ・不登校等教育相談の実施 ・各相談窓口間の連携の強化
(49) 選挙に関すること	5	4	3	2	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・四日市市長選挙の執行 ・ゆるキャラ選挙実施、広報よっかいちでの連載 ・マスコットキャラクターを使用した啓発活動
(50) 市の借金残高の削減	5	4	3	2	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・将来にわたる財政負担の軽減を図るための計画的な市債発行 ・23年度末見込2,098億円(前年度比65億円削減)

問7. 市政に対するご意見やご要望を自由回答欄にお書きください。

お書きいただいたご意見やご要望は、市政に生かすとともに、「市民の声」として取りまとめ、市政情報センターなどで市民の方が自由にご覧いただけるよう予定しております。
また、「広報よっかいち」でも、ご意見の内容を紹介させていただく場合がございますので、ご了承ください。(掲載に支障のある場合はその旨お書きください。)

(自由回答欄)

ご協力ありがとうございました



広聴イメージキャラクター
「きくゾー」